

平成19年度版

TOURISM OF SAPPORO

# 札幌の観光

Welcome to Sapporo

ようこそ  
きらめく四季の  
札幌へ

札幌市

## 目次

### 第1章 札幌市の観光への取り組み

- 1 平成18年度観光部の事業概要
- 2 平成18年度観光文化局観光部の機構・職員数
- 3 トピックス

### 第2章 観光客の入り込み状況

- 1 平成18年度の動向
- 2 観光客の入り込み状況

### 第3章 宿泊施設

- 1 宿泊調査の概要
- 2 宿泊施設の状況
- 3 宿泊施設の利用状況
- 4 外国人の宿泊状況
- 5 修学旅行生の宿泊状況

### 第4章 イベントとコンベンション

- 1 札幌でのイベント開催状況
- 2 札幌でのコンベンション開催状況

### 第5章 参考資料

- 1 観光施設の利用状況
- 2 定期観光バス利用者数（北海道中央バス）
- 3 札幌発着航空路線
- 4 気象概況
- 5 札幌観光のあゆみ
- 6 平成19年度イベントカレンダー

# 第1章 札幌市の観光への取り組み

## 1 平成19年度観光部の事業概要

### 来札観光客入り込み等の調査分析及び情報提供【計画担当】

札幌市への来札観光客の入り込み状況や宿泊施設の利用状況などを、札幌市の交通機関や宿泊施設に調査を依頼し、その回答を取りまとめて、本書「札幌の観光」やインターネットによって情報提供を行っています。

札幌の観光行政（観光統計データ）

<http://www.city.sapporo.jp/keizai/kanko/statistics/statistics.html>

### 集客交流促進に関する企画、調査、研究【計画担当】

札幌の観光行政（計画・調査レポート）

<http://www.city.sapporo.jp/keizai/kanko/program/program.html>

平成19年度は以下の調査を行います。

#### （1）来札観光客満足度調査

平成14年度以降継続的に実施している来札観光客、特にターゲットである首都圏、関西圏の来札観光客の満足度とともに、観光消費額、宿泊日数、再訪意向などの観光動態を把握するため、アンケート調査を行います。

#### （2）外国人観光客動態調査

外国人観光客、特に個人観光客を対象に、道内及び市内でどのような観光行動を取っているかを把握するため、香港、台湾、中国や新規ターゲットであり観光動向が未知であるシンガポールからの来札者を中心に、アンケート調査を行います。

### 札幌旅行商品提案プロジェクト【計画担当】

札幌圏の新しい観光魅力を組み込んだ、主に首都圏から札幌圏への旅行商品の造成のため、個々の主要旅行代理店の具体的な要望等を把握し、地元の観光関係事業者と連携して具体的な旅行商品の提案を行っていきます。

### 定山溪観光客来客誘致関連補助【計画担当】

地域の観光関連事業者、町内会、住民などが中心となった「定山溪温泉まちづくり委員会」により、平成16年度に策定された「温泉観光地活性化モデル事業アクションプラン」に関連する事業や、定山溪観光協会が継続して行っている定山溪温泉地域の魅力向上、来客誘致促進事業への支援を行っています。

### 藻岩山魅力アップ構想推進事業【観光資源担当】

藻岩山は眺望、夜景のスポットとして札幌を代表する集客交流資源です。しかしながら、当初の整備から相当期間を経過したことなどから藻岩山の持つ魅力が十分発揮されていない状況にありました。そこで、有識者、公募市民で構成される懇談会や市民フォーラム等を通じて藻岩山の魅力アップについて検討を行い、17年3月に「藻岩山の魅力を考える懇談会報告書」としてまとめられました。

平成17年度から、この報告書を受け、「藻岩山魅力アップ構想」の策定を進めるとともに、懇談会の提言に基づき、5月31日を「藻岩山の日」として記念事業を実施するなど藻岩山の魅力を高めるソフト事業を展開しています。平成18年度には、「もいわやま樹木

博士」や「バージアイス」などの新たなソフト事業を加えるとともに、施設整備における環境配慮のガイドライン策定のための自然環境影響調査、山頂の良好な環境を保全するための給排水施設の検討を行っています。

本年度は、「藻岩山魅力アップ構想」に基づき、ソフト事業のさらなる充実を図っていくとともに、環境配慮ガイドラインの策定や施設整備の基本計画の策定など、ソフト・ハード両面で藻岩山の魅力をより高めていくための整備を進めていきます。

#### **コンベンションの誘致・支援施策の調査・企画【シティPR担当】**

- ・大規模・国際的なコンベンション（例：日本医学会総会、その他政府系国際会議など）の誘致に向けた関係者（道、経済団体、企業等）との意見交換や調整を図るなど、戦略的な誘致に向けた取り組みを行っています。
- ・コンベンション誘致促進助成金制度の整備、運用や、観光施設割引クーポン付ガイドブックの提供、割引地下鉄1日乗車券「Aカード」の販売等を通じて、参加者のアフターコンベンションを促すなどコンベンション推進施策を実施しています。
- ・戦略的なコンベンション誘致を行うため、コンベンションビューロー、コンベンションセンター、東京事務所との情報共有や連携を図っています。
- ・国レベルの誘致推進機関である独立行政法人国際観光振興機構（JNTO）や日本コンGRESS・コンベンション・ビューロー（JCCB）との事業連携を図っています。

#### **財団法人札幌国際プラザコンベンションビューローとの連絡調整【シティPR担当】**

コンベンションビューローへの補助金を交付するとともに、コンベンション誘致に係る事業実施において、市長招聘状の発行、キーパーソン招聘時の表敬対応などの調整を行っています。

※「コンベンションビューロー」は、コンベンションを誘致するため、誘致段階（誘致プレゼンテーション資料の提供、招聘状の送付など）、開催段階（コンベンション運営の手伝い、ボランティアの派遣）等の事業を主な活動として行う非営利の推進機関です。

#### **「札幌コンベンションセンター」の運営管理【シティPR担当】**

指定管理者制度の導入に伴い、平成18年4月1日から「さっぽろ施設経営有限責任事業組合」が指定管理者として、札幌コンベンションセンターの運営管理を行っています。

※「指定管理者制度」とは、多様化する住民ニーズに、より効果的かつ効率的に対応するため、公の施設の管理に民間の能力を活用しつつ、住民サービスの向上を図るとともに、経費の削減等を図ることを目的としています。これにより、これまで、地方公共団体の出資法人等、公共的な団体しか公の施設の管理を行うことができませんでしたが、民間事業者も公の施設の管理を行うことができるようになりました。

#### **「札幌流通総合会館（アクセスサッポロ）」を運営管理する財団法人札幌産業流通振興協会との連絡調整【シティPR担当】**

札幌流通総合会館（アクセスサッポロ）建設費充当金に対する貸付に関する業務などを行っています。

※財団法人札幌産業流通振興協会は、工業製品等の展示会、見本市等の開催、誘致及び施設の管理運営を主な業務とする財団です。

#### **芸術・文化・食等を活用した街の魅力創造支援事業【シティPR担当】**

芸術・文化・食をはじめとした札幌の観光魅力を活用し、観光客の本市での滞在をより

充実させることを目的とする事業に対し、その費用の一部を助成し、街の魅力づくりを支援します。

### 観光プロモーション助成事業【シティPR担当】

札幌観光の最大のマーケットである首都圏及び関西圏において、札幌の観光の魅力をPRする事業に対し、その費用の一部を助成し、札幌観光の活性化を図ります。

### 国内マーケットに対する観光誘致宣伝【シティPR担当】

札幌への観光客の入り込みのうち、約45%は道外からの来客であり、消費行動などの経済効果も大きい道外からの観光客誘致に重点的に取り組んでいます。特に、約3000万人の人口を抱え、札幌への来客数の割合の多い首都圏にむけたPRを中心に、有望なマーケットに対して、誘致宣伝を行います。

#### (1) ターゲット別国内観光プロモーション事業

首都圏、関西圏及び中京圏において、札幌の観光の魅力を強くアピールし、観光客の誘致促進に結びつけるため、旅行会社及びマスメディア向けのPRと双方向での意見交換を行う「**Round-Table about Sapporo Tourism**」を開催し、新たな魅力やイメージの発信を行います。

#### (2) 全国観光と物産展における観光PR

札幌市が主催または後援する全国の百貨店で開催される「北海道の観光と物産展」会場の中で、ポスター掲出、パンフレット配布などを行い、観光PRを展開します。

### 海外マーケットに対する観光誘致宣伝【シティPR担当】

近年、海外からわが国への来客者数は、増加する傾向にあります。現在、政府では「ビジット・ジャパン・キャンペーン」を展開し、海外からの来客を倍増させる取り組みを進めており、今後も急速に増加していく可能性を秘めています。

本市を訪れる外国人は、台湾や香港、韓国、中国など東アジアからの来客が特に多くなっていますが、最近では、シンガポール、タイからの来客や、冬季にはスキーを主目的とするオーストラリアからの来客も増加する傾向にあります。本市では、こうした海外からの観光客をさらに誘致するために、各種のPR事業を展開しています。

#### (1) 個人旅行（FIT）促進事業

現在、本市を訪れる外国人の半数近くが台湾からの観光客ですが、そのほとんどが団体旅行で来札している状況にあります。今後は、現地の消費者や個人客向け商品を取り扱う旅行社に向けて、情報発信を行うことにより、個人旅行への転換を促し、リピーターの獲得を図っていきます。

また、冬季にニセコに滞在しているオーストラリア人スキー客などに向けて、周辺観光地としての札幌の魅力を発信し、認知度・集客の向上につなげていきます。

#### (2) シンガポール・タイ観光プロモーションの実施

近年、急速に札幌への来客が増えているシンガポール・タイに対して、官民合同のプロモーション団により、現地における広報、販売支援など、集中的なプロモーションを行います。

#### (3) 北海道スキーブランド化事業

中国に対する旅行需要掘り起こしのひとつの方法として、北海道に優位性があるテーマであるスキーを切り口とした、プロモーションを実施します。

#### (4) 国際旅行見本市への出展

東アジア地域で開催されている旅行見本市に出展し、札幌の魅力をPRするとともに、

旅行商品の企画を促進するよう現地旅行関係企業との連携を深めます。

【平成19年度出展（予定）】 KOTFA（韓国国際観光展）韓国ソウル市  
青島ジャパンフェスタ 中国青島市

### PRツールの制作、配布・貸出【シティPR担当】

札幌の観光の魅力を視覚的にアピールしていくために、広報宣伝物を制作し、配布または貸出を行っています。

#### (1) ビデオ・DVD

本市では、現在、2種類のプロモーションビデオ（DVD）を制作しており、プロモーションの機会などに配布しているほか、国内外観光拠点（国際観光振興機構海外事務所、東京事務所、北海道観光連盟）に常備し、誘致用に活用するとともに、観光情報提供窓口である「カッコウの窓口」において、貸出を行っています。

タイトル	言語	メディア	制作年度
Air Sapporo N43°	日本語	DVD	初版：平成12年度 改訂版：平成15年度
歓迎交響曲	日本語、英語、中国語（簡体字、繁体字）、韓国語	DVD、ビデオ	初版：平成13年度 改訂版：平成14年度 再改訂版：平成15年度 再々改訂版：平成17年度

#### (2) 写真ライブラリー

企業等が札幌の観光ガイドブックやパンフレット制作を行うにあたって、必要となる市内の観光スポット等の写真を保有しており、観光部ホームページ「札幌の観光行政」(<http://www.city.sapporo.jp/keizai/kanko/index.html>)で無料ダウンロードサービスを行うほか、「カッコウの窓口」において、貸出を行っています。

### 観光案内所【受入推進担当】

来札客に各種観光情報等を提供するため、市内に観光案内所を設置しています。

常設の案内所の他、観光シーズンに合わせた期間設置の案内所があります。

また、外国人来札客に対しての観光情報提供箇所としての「V案内所」（国際観光振興機構の指定による）があります。

#### 【観光案内所一覧】

名称	所在地	定休日	営業時間	電話番号
北海道さっぽろ観光案内所 (V指定)	中央区北6西4 JR札幌駅1階 西側コンコース	年中無休	8:30～ 20:00 (7月1日 ～8月19 日は7:30 ～20:00)	011-213 -5088
カッコウの窓口 (V指定)	中央区北1西2 市役所2階	土日祝、年末年始	8:45～ 17:15	011-251 -2141
大通公園観光案内所	中央区大通西3丁目	11月～4月下旬(春～秋季営業)	10:00～ 17:00 (4～5月、 9～10月) 9:00～ 18:00 (6～8月)	

定山溪観光案内所	南区定山溪温泉東3丁目	年末年始	9:00～ 17:00	011-598 -2012
札幌国際プラザ (V指定)	中央区北1西3 札幌MNビル3階	日祝、年末年始	9:00～ 17:30	011-211 -3678

### 観光ボランティア【受入推進担当】

市民による観光ボランティアが、大通公園観光案内所や、北海道さっぽろ観光案内所、雪まつり会場の案内所で、パンフレットの配布や、観光スポットの紹介、写真撮影などの観光案内を行っています。地元住民ならではの意見が聞けるということで観光客からも好評を得ています。

現在の登録数は202名（男62名 女140名）、平均年齢は60.5歳であり、活動は交代制となっています。

### ホームページ【受入推進担当】

札幌市の観光情報サイトとして「ようこそさっぽろ」を公開しています。

このサイトの運営は、市民・企業・大学（研究機関）・行政が集まり、運営・編集方針を考える委員会方式をとっており、交通機関等の基本情報のほか、イベントなど季節限定の情報を紹介し、毎月更新しています。日本語のほか、英語・中国語（繁体字・簡体字）・韓国語版があります。

また着地旅行者向けには、携帯電話から気軽に情報収集ができる「さっぽろフットナビ！」を公開しています。

ようこそさっぽろ <http://www.welcome.city.sapporo.jp>

さっぽろフットナビ！ <http://www.welcome.city.sapporo.jp/fnv/index.html>



（QRコード）

### 観光案内板【受入推進担当】

本市では、魅力ある観光都市の形成の一環として、札幌を訪れる人々のための観光案内板184基を設置しています。

日本語のほか、英語・中国語（簡体字）・ハンガルの4カ国語標記とし、外国人の来客にも対応しており、ユニバーサルデザインやピクトグラム（絵文字標記）の採用により利便性に配慮しています。

毎年、破損状況等の調査を行い、修繕の必要な案内板を中心に情報更新を行うと共に、中国語（繁体字）の追記を順次行っています。

### 観光ガイドブック【受入推進担当】

来札客の利便性を図るため、市内の地図や観光名所などを紹介した観光ガイドブック「さっぽろ観光ガイド」を発行しています。日本語、英語、中国語（簡体字・繁体字）、ハンガール、ドイツ語、ロシア語の8言語を配布しています。

### 観光貸切バス待機場【受入推進担当】

観光バスで来た観光客が街なかを見学している間、バスが路上駐車しなくて済むように、観光バス専用の待機場があり、北海道バス協会が運営しています。

〔場所〕

中央区北1条西9丁目〔平成18年度利用台数 16,753台〕

#### **おもてなしグランプリ【受入推進担当】**

来札客を温かく迎える市民のおもてなし意識を高める事を目的とした、おもてなしグランプリを実施しました。平成18年度は、市民からおすすめの記念写真撮影スポットを募集し、入賞作品をまとめて観光客向けのガイドブックとして冊子にしました。現在、北海道さっぽろ観光案内所等で配布しています。

#### **ホテルフロント・コンシェルジュ研修【受入推進担当】**

来札客と最も身近に接するホテル関係者を対象に、観光施設の視察研修を夏季と冬季に実施します。

#### **各種まつりの企画実施【事業係】**

##### ・さっぽろライラックまつり

ライラックの開花時期に大通公園で開催。昭和34年に第1回が開かれ平成19年で49回を迎えました。

##### ・さっぽろ夏まつり

昭和29年に夏の観光名物の新規開拓を目指し誕生。平成19年で54回を迎えます。イベントの中心となっているのが納涼ガーデンと盆踊りで、都市公園で4大ビールメーカーが一同にビアガーデンを開催するのは全国的にも珍しいものです。

##### ・さっぽろ菊まつり

昭和38年に菊作り愛好者が増える中、小規模な同好会活動が一本化され、全市的なスケールのイベントとして誕生。平成19年で45回を迎えます。さっぽろ地下街のオーロラタウンとポールタウン、地下鉄大通駅コンコースを会場とし、毎年数百点の菊が展覧されています。

##### ・さっぽろ雪まつり

昭和25年に始まったこのまつりは、札幌を代表する世界的なイベントで、平成20年で59回を迎えます。総数300基を超える雪氷像が7日間にわたり市民や観光客を楽しませます。

#### **各種まつりの連絡調整【事業係】**

##### ・YOSAKOIソーラン祭り

平成4年に始まったこの祭りも平成19年で16回を迎え、約200万人の来場者が訪れる札幌の初夏を彩る一大イベントに成長しました。

##### ・さっぽろホワイトイルミネーション

昭和56年に秋の観光シーズンとさっぽろ雪まつりをつなぐイベントとして誕生。平成19年で27回を迎えます。会場は大通公園と駅前通りで、総数37万個もの電球が飾られ北の街の夜を幻想的に彩ります。

##### ・ミュンヘンクリスマス市

平成14年ミュンヘン市との姉妹提携30周年を記念し開催されました。会場は大通西2丁目で、ミュンヘン市に因んだ物販が行われ、札幌とミュンヘンの国際的な交流の場として市民に親しまれています。

## 札幌国際ユースホステルの管理運営【庶務係】

低額な料金で、安全・快適な宿泊を提供する施設として札幌国際ユースホステルを設置しています。

都心から2 km 圏内、地下鉄東豊線学園前駅に隣接しており、観光の拠点として便利な都市型ユースホステルです。

また、付近には道立総合体育センター「きたえーる」があり、スポーツ団体等の合宿にも適しています。

### [札幌国際ユースホステル]

所在地	豊平区豊平6条6丁目5番35号
電話番号	(011) 825-3120
開設年月	平成12年4月
構造/延床面積	鉄筋コンクリート造 地下1階付4階建/1,967.64 m <sup>2</sup>
定員/利用期間	120人/通年
管理運営	(財)北海道ユースホステル協会(指定管理者)
宿泊料金等	宿泊3,800円(中学生以下3,300円、4歳未満無料)(冷暖房、シーツ料、税込) 食事(朝食630円)
敷地面積	918.93 m <sup>2</sup>
(URL)	<a href="http://www.youthhostel.or.jp/kokusai/">http://www.youthhostel.or.jp/kokusai/</a>

## 2 平成19年度観光文化局観光部の機構・職員数

局長	部長	課長	係長	係員
観光文化局長	観光部長	観光企画課長	庶務係長	3名
			計画担当係長	1名
			観光資源担当係長	1名
		シティPR担当課長	シティPR担当係長	2名
			シティPR担当係長	2名
			シティPR担当係長(総務局東京事務所シティセールス担当係長兼務)	
			受入推進担当係長	2名
		事業調整担当課長	事業係長	4名
			事業調整担当係長	
		定山溪地区担当課長	定山溪地区担当係長	
	部長職(札幌振興公社派遣)			
		課長職(財札幌国際プラザ派遣)		
	1名	2名	5名	10名
合計職員数 33名				

### 3 トピックス

#### ○平岡公園・梅林ライトアップ事業

札幌市民のみならず広く道民からも梅の名所として親しまれている平岡公園・梅林について、本市の既存観光資源の有効活用による新たな観光スポットの魅力創出を行い観光客誘致による集客交流の推進を図ることを目的に、梅の開花時期である5月10日から20日まで梅林の一部を夜間ライトアップしました。



ライトアップ期間中は、多くの方々が来園し昼と違った幻想的な姿を楽しまれ、札幌市が誇る梅林の新たな魅力を札幌市民はもとより道内外の多くの方々にお伝えすることができました。

今後も、札幌の魅力を発信し、より多くの観光客に知ってもらおうとともに、市民にも再発見してもらえるような取り組みを進めていきます。

#### ○記念撮影写真スポットガイド

札幌にはたくさんの観光スポットがありますが、そのひとつひとつの場所における人気の撮影スポットや私だけが知っているお勧めの場所など、観光客に教えたい記念写真の撮影スポットを市民から写真で募集し、一冊の本にまとめたものが、札幌記念写真撮影スポットガイドです。



観光客の皆さんに役立つツールを提供するとともに、こうした冊子づくりに市民が関わることで「おもてなし」の気持ちが広がり、札幌を訪れる多くの方々が益々この街を好きになってもらいたいとの思いが込められています。また、市民にとっても「ふるさと・札幌」の魅力の再発見のきっかけになると考えています。

#### ○まちめぐりパス

「札幌まちめぐりパス」は、札幌市内の公共交通機関と一円に点在する観光スポットを自由に組合せて周遊できるお得で便利な観光パスです。

観光客の利便性とサービスの向上を目的に、多数の観光施設、公共交通事業者及び行政が一体となり協働で平成18年度から実証実験を始めました。

平成19年度は、観光施設20施設の参加を得て、6月22日(金)から11月4日(日)まで**3,000**枚のパスの販売を予定しており、平成18年度に引続き事業化に向けた実験を行います。

【写真は後日提出】

### ○コンシェルジュ研修

ホテルのフロントやコンシェルジュは札幌を訪れる観光客と最も身近に接し、リアルタイムに札幌の魅力を伝える存在となるが、実際に観光施設を見学する機会は乏しいことから、観光案内機能の充実を図るため、これらのホテル担当者を対象に各施設に詳しいガイドが同行し、バスツアー形式で観光施設の視察研修を行います。

ホテル担当者が、よりリアルで的確に観光情報を提供することで、観光客におもてなしの気持ちとより良いサービスを提供し、札幌観光の満足度の向上に繋がるものと考えています。

また、将来的には、ホテルと観光案内所の間で観光情報を共有するなど、連携を深めて観光客に対する観光案内機能を充実させていきたいと考えています。



## 第2章 観光客の入り込み状況

### 1 平成18年度の動向

#### (1) 調査結果

- ・平成18年度に札幌を訪れた観光客は1410万4千人。
- ・平成17年度の1332万3千人と比較すると、5.9%（78万1千人）の増加。
- ・調査開始以降、初めて1400万人を突破し、過去最高の観光客の入り込みを記録しました。

#### (2) 入り込み状況の詳細

- 道内客・道外客別入り込み状況では、前年度より道外客が増加しています。特に、定山溪地域では道外客が前年度より17.3%増加しています。
- 交通機関別の入り込み状況では、路線バスによる入り込みが、前年度より18.7%、貸し切りバスによる入り込みが、16.3%増加しています。
- 日帰り客、宿泊客別の入り込み状況では、宿泊客が前年度より9.8%増加しています。特に、定山溪地域では16.8%増加しています。

#### (3) 増加の要因

増加の背景としては、以下の要因が考えられます。

- ・景気の回復や新千歳－羽田間の航空路線への航空会社の新規参入などにより、来道者が前年度より3%増加していること。
- ・海外から新千歳空港への航空路線の増加などにより、外国人観光客が増加していること。
- ・去年に比べ特に夏季の天候に恵まれたこと。
- ・さっぽろ雪まつりの観客数が前年度より5.8%増加したこと。

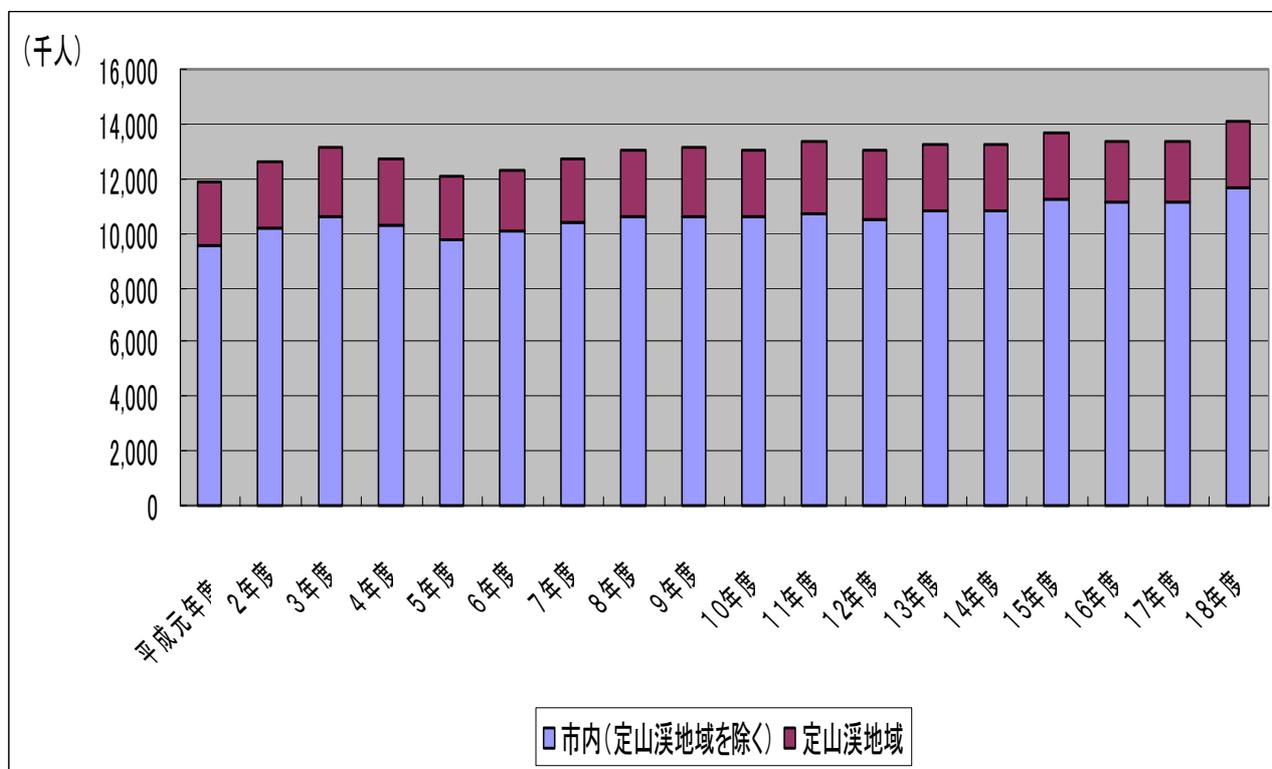
#### (4) 集計結果の算出方法

札幌市の観光客入り込み数を算出するにあたっては、交通機関（航空会社、鉄道、高速道路、国道、路線バス、貸切バス）それぞれの輸送実績及び自動車通行台数に、平成15～16年度にかけて行った「集客交流入り込み動態調査」により算出した「観光客率」（交通機関の利用者数に占める観光客の割合）を乗じて算出しています。

## 2 観光客の入り込み状況

来札観光客の推移

年 度	全 市		各年度中 う ち 定 山 溪 地 域	
	観光客数 (千人)	前年度比 (%)	観光客数 (千人)	前年度比 (%)
平成元年 (1989)年度	11,847	106.5	2,331	104.5
2 (1990)年度	12,634	106.6	2,456	105.4
3 (1991)年度	13,177	104.3	2,535	103.2
4 (1992)年度	12,736	96.7	2,460	97.0
5 (1993)年度	12,046	94.6	2,313	94.0
6 (1994)年度	12,334	102.4	2,316	100.1
7 (1995)年度	12,696	102.9	2,356	101.7
8 (1996)年度	13,054	102.8	2,446	103.8
9 (1997)年度	13,106	100.4	2,468	100.9
10 (1998)年度	13,081	99.8	2,515	101.9
11 (1999)年度	13,304	101.7	2,565	102.0
12 (2000)年度	13,050	98.1	2,517	98.1
13 (2001)年度	13,280	101.8	2,434	96.7
14 (2002)年度	13,251	99.8	2,392	98.3
15 (2003)年度	13,683	103.3	2,439	102.0
16 (2004)年度	13,302	97.2	2,186	89.6
17 (2005)年度	13,323	97.4	2,196	100.5
18 (2006)年度	14,104	105.9	2,435	110.9



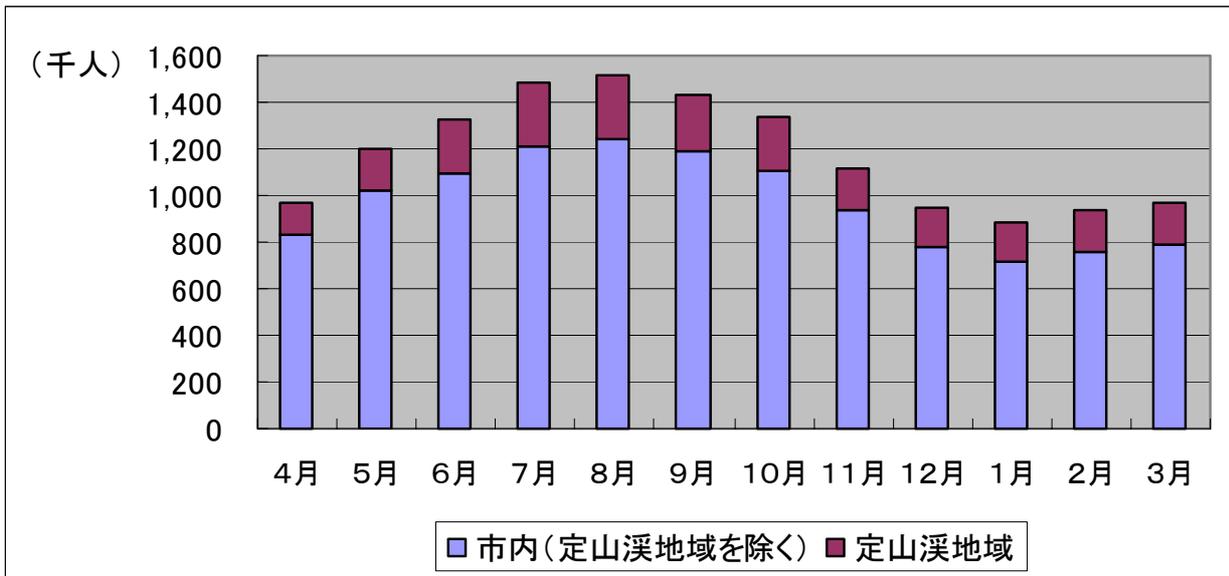
(平成18年度は、調査開始以来、初めて1400万人を突破しました。)

月別入り込み状況

(単位：千人)

各年度中

年 度	年度計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
全 市													
14年度	13,251	862	1,180	1,321	1,449	1,607	1,473	1,049	782	815	837	920	956
15年度	13,683	877	1,350	1,448	1,575	1,622	1,620	1,046	758	792	818	881	896
16年度	13,302	950	1,154	1,278	1,438	1,449	1,336	1,241	1,045	854	802	848	907
17年度	13,323	910	1,134	1,256	1,412	1,404	1,355	1,309	1,079	884	825	852	903
18年度	14,104	968	1,204	1,324	1,479	1,517	1,431	1,334	1,118	951	879	932	967
前年度比(%)	105.9	106.4	106.2	105.4	104.7	108.0	105.6	101.9	103.6	107.6	106.5	109.4	107.1
う ち 定 山 溪 地 域													
14年度	2,392	155	222	244	243	295	255	218	158	135	161	163	143
15年度	2,439	148	230	246	254	294	269	219	158	144	166	161	150
16年度	2,186	143	170	218	265	266	222	199	157	135	130	137	144
17年度	2,196	135	180	214	267	263	234	203	155	138	130	134	143
18年度	2,435	139	184	231	271	275	246	226	180	174	164	169	176
前年度比(%)	110.9	103.0	102.2	107.9	101.5	104.6	105.1	111.3	116.1	126.1	126.2	126.1	123.1



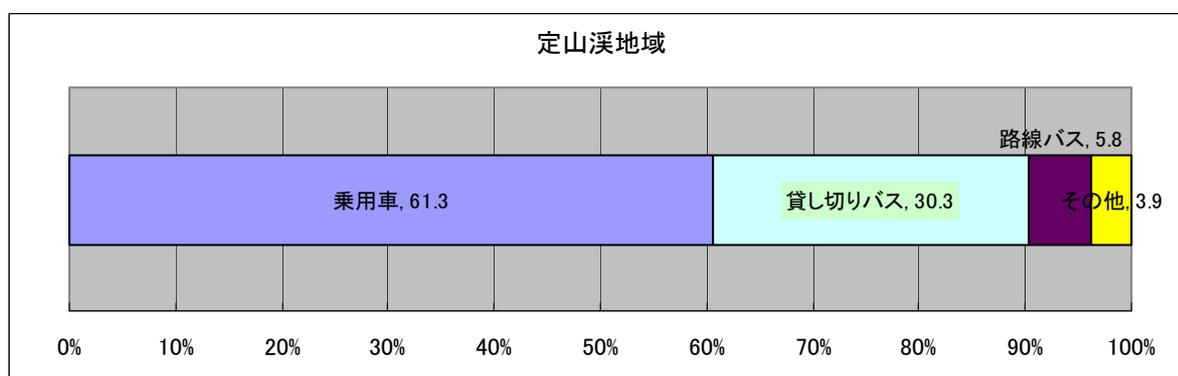
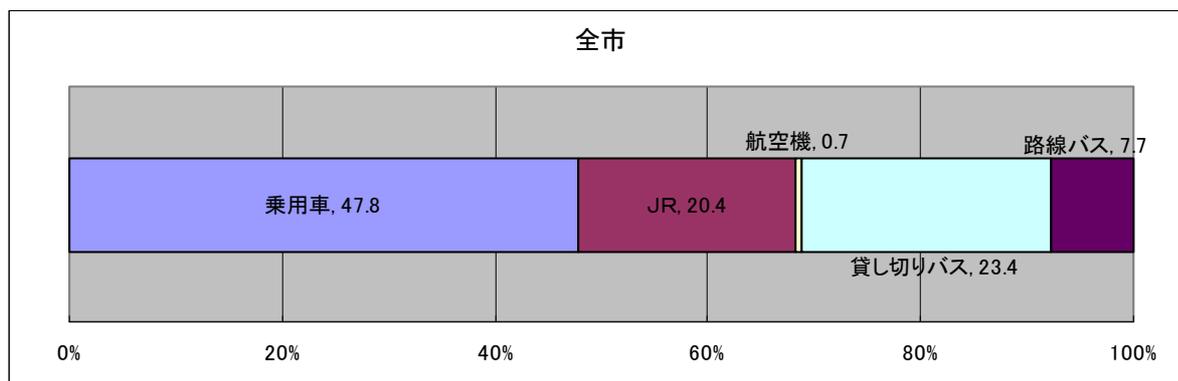
(冬季の落ち込みが目立ちます。)

交通機関別入り込み状況

(単位 千人, %)

各年度中

年 度	全 市						う ち 定 山 溪 地 域				
	合 計	乗 用 車	J R	航 空 機	貸 切 バス	路 線 バス	合 計	乗 用 車	貸 切 バス	路 線 バス	そ の 他
観 光 客 数											
14年度	13,251	3,859	3,199	3,061	2,673	459	2,392	1,620	626	146	
15年度	13,683	3,878	3,242	2,925	3,162	476	2,439	1,598	640	201	
16年度	13,302	6,798	2,825	95	2,578	1,006	2,186	1,549	443	135	60
17年度	13,323	6,606	2,857	97	2,842	921	2,196	1,480	527	128	61
18年度	14,104	6,735	2,870	102	3,304	1,093	2,435	1,492	739	141	63
構 成 比											
14年度	100.0	29.1	24.1	23.1	20.2	3.5	100.0	67.7	26.2	6.1	
15年度	100.0	28.3	23.7	21.4	23.1	3.5	100.0	65.5	26.2	8.2	
16年度	100.0	51.1	21.2	0.7	19.4	7.6	100.0	70.8	20.3	6.2	2.7
17年度	100.0	49.6	21.4	0.7	21.3	6.9	100.0	67.4	24.0	5.8	2.8
18年度	100.0	47.8	20.4	0.7	23.4	7.7	100.0	61.3	30.3	5.8	2.6
前 年 度 比											
14年度	99.8	97.3	102.2	101.2	100.6	91.4	98.3	99.8	95.7	93.6	
15年度	103.3	100.5	101.3	95.6	118.3	103.7	102.0	98.6	102.2	137.7	
16年度	97.2	175.3	87.1	3.2	81.5	211.3	89.6	96.9	69.3	67.0	
17年度	97.4	170.3	88.1	3.3	89.9	193.5	90.0	92.6	82.3	63.7	102.0
18年度	105.9	102.0	100.5	105.2	116.3	118.7	110.9	100.8	140.3	109.8	103.9



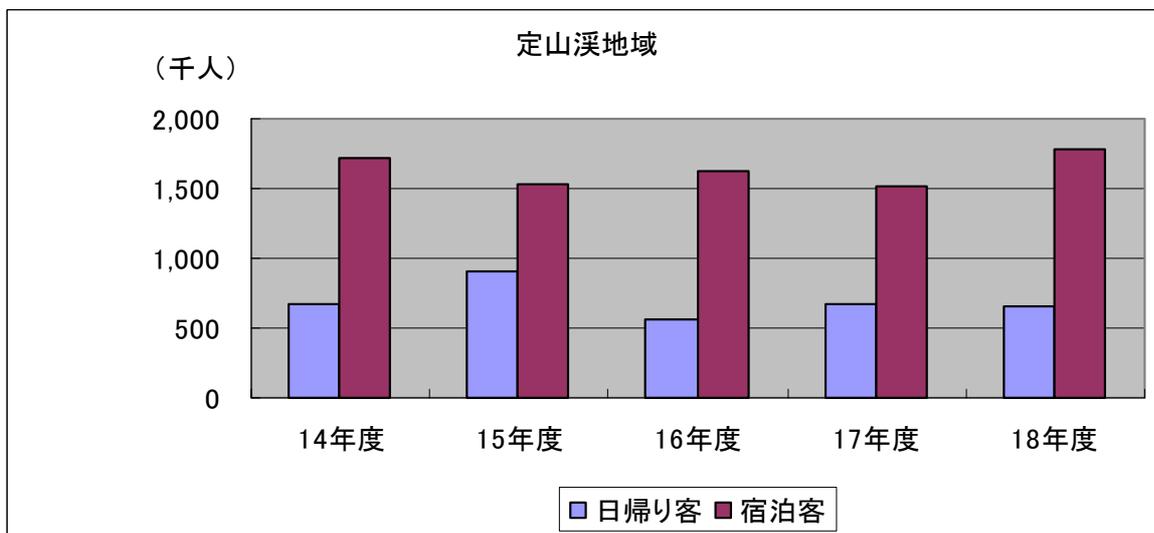
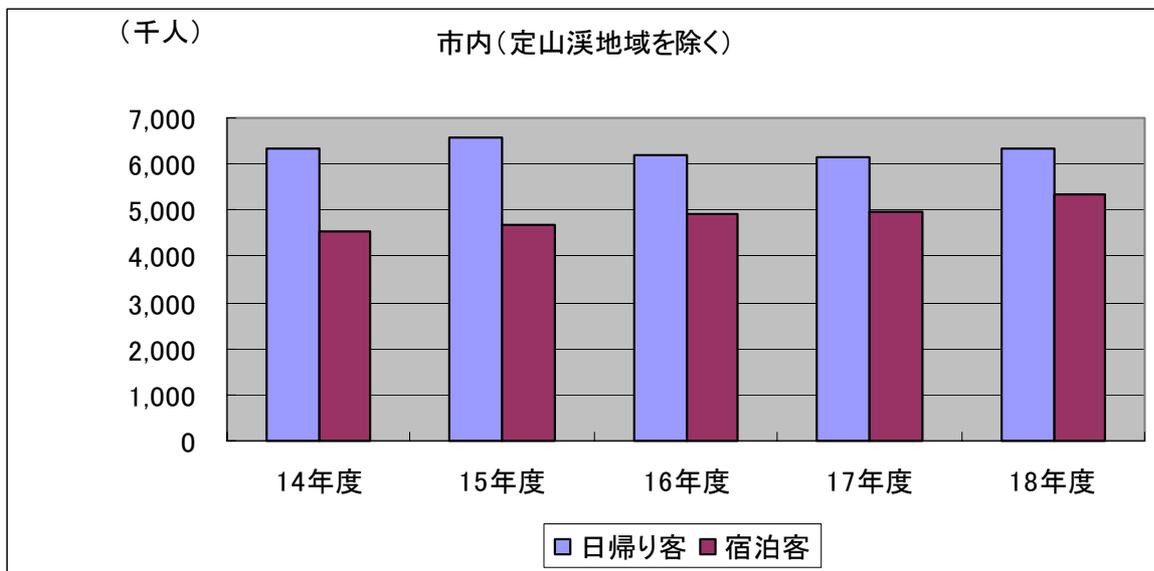
(全市、定山溪ともに、乗用車による入り込みが最も多くなっていますが、貸切バスによる入り込みも目立ちます。)

日帰り・宿泊客別入り込み状況

(単位：千人)

各年度中

年 度	観 光 客 数			構 成 比			前 年 比			
	合 計	日 帰 り 客	宿 泊 客	合 計	日 帰 り 客	宿 泊 客	合 計	日 帰 り 客	宿 泊 客	
	全						市			
14年度	13,251	6,998	6,253	100.0	52.8	47.2	99.8	97.2	102.8	
15年度	13,683	7,475	6,208	100.0	54.6	45.4	103.3	106.8	99.3	
16年度	13,302	6,751	6,551	100.0	50.8	49.2	90.3	90.3	105.5	
17年度	13,323	6,839	6,484	100.0	51.3	48.7	97.4	91.5	104.4	
18年度	14,104	6,986	7,118	100.0	49.5	50.5	105.9	102.2	109.8	
	う ち 定 山 溪 地 域									
14年度	2,392	671	1,721	100.0	28.1	71.9	98.3	85.6	104.3	
15年度	2,439	911	1,528	100.0	37.4	62.6	102.0	135.8	88.8	
16年度	2,186	565	1,621	100.0	25.8	74.2	89.6	62.0	106.1	
17年度	2,196	677	1,519	100.0	30.8	69.2	90.0	74.3	99.4	
18年度	2,435	661	1,774	100.0	27.1	72.9	110.9	97.6	116.8	



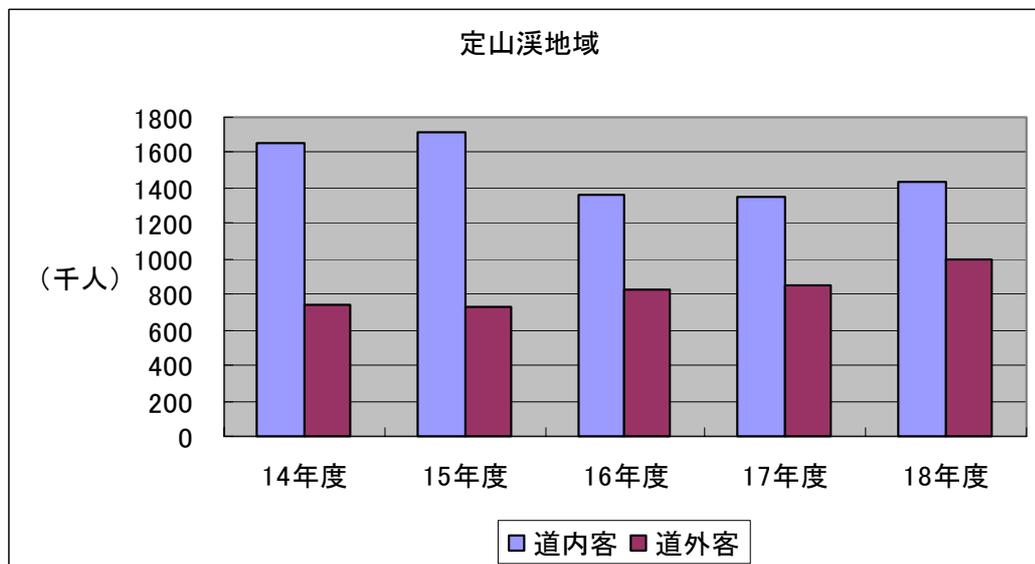
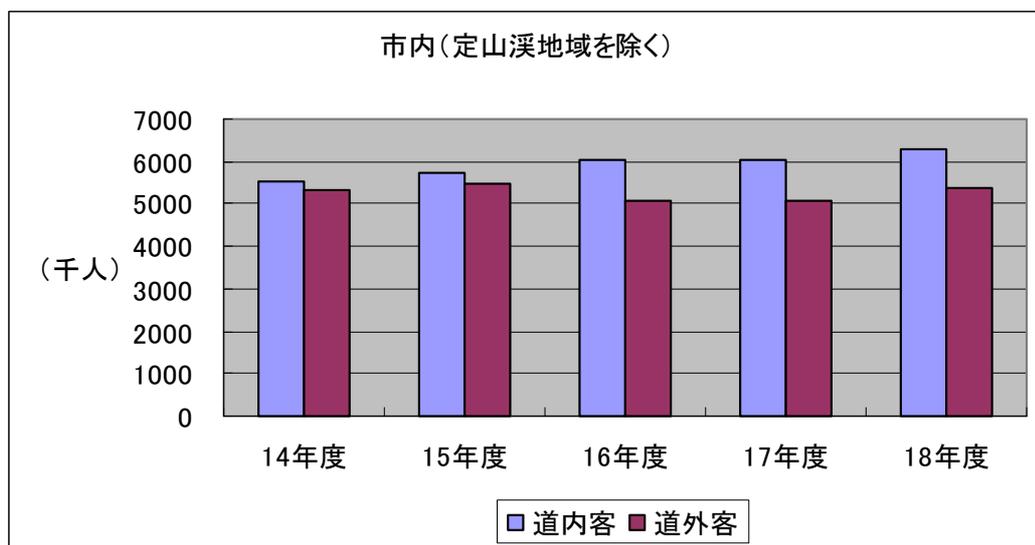
(定山溪地域の宿泊客が、大きく増加しています。)

道内客・道外客別入り込み状況

(単位：千人，%)

各年度中

年度	観光客数			構成比			前年比		
	合計	道内客	道外客	合計	道内客	道外客	合計	道内客	道外客
	全			市					
14年度	13,251	7,180	6,071	100.0	54.2	45.8	99.8	99.1	100.6
15年度	13,683	7,465	6,218	100.0	54.6	45.4	103.3	104.0	102.4
16年度	13,302	7,406	5,896	100.0	55.7	44.3	97.2	99.2	94.8
17年度	13,323	7,403	5,920	100.0	55.6	44.4	97.4	99.2	95.2
18年度	14,104	7,706	6,398	100.0	54.6	45.4	105.9	104.1	108.1
	うち			定山溪地域					
14年度	2,392	1,649	743	100.0	68.9	31.1	98.3	98.0	98.9
15年度	2,439	1,711	728	100.0	70.2	29.8	102.0	103.8	98.0
16年度	2,186	1,364	822	100.0	62.4	37.6	89.6	79.7	112.9
17年度	2,196	1,347	849	100.0	61.3	38.7	90.0	78.7	116.6
18年度	2,435	1,439	996	100.0	59.1	40.9	110.9	106.8	117.3



(全市、定山溪地域ともに、道外客が増加しています。)

## 第3章 宿泊施設

### 1 宿泊調査の概要

#### (1) 定義

すべての宿泊施設は「旅館業法」により法的規制を受けています。本書では「旅館業法」の対象施設のうち、下宿営業の施設、風俗関連営業の施設を除いたものを調査対象とし、以下のとおり分類しています。

#### ア 構造や設備による分類

- (ア) ホテル 全客室の過半数を洋室が占めている施設（簡易宿所を除く）。
- (イ) 旅館 全客室の過半数を和室が占めている施設（簡易宿所を除く）。
- (ウ) 簡易宿所 カプセルホテル、ユースホステル、ペンション。

#### イ 運営形態等による分類

- (ア) 政府登録施設 「国際観光ホテル整備法」に基づいて国土交通大臣の登録を受けた宿泊施設。
- (イ) 一般施設 宿泊施設のうち、政府登録施設と公的施設を除いたもの。
- (ウ) 公的施設 公共的性格を有する宿泊施設。国・地方公共団体の出資により管理運営される宿泊施設、および各種組合員（民間企業も含む）用の保養所。

なお、本書では、利用された客室数を利用可能客室数で除して求めた客室稼働率によって、宿泊施設の利用状況を調査しています。

$$\text{客室可動率} = \frac{\text{利用された客室数}}{\text{利用可能客室数}}$$

#### (2) 調査の内容

ア 方法 市内全宿泊施設に調査票を送付し、回答をまとめました。

イ 時期 上期（平成18年4月～9月）と下期（平成18年10月～平成19年3月）の年2回

ウ 項目 客室規模、利用者数、外国人の利用状況、修学旅行生の利用状況

エ 集計結果の算出方法 宿泊施設の利用者数については、全ての宿泊施設からは回答を得られないため、回答のあった宿泊施設の定員利用率（宿泊施設利用者数／宿泊可能定員数）を、回答のなかった宿泊施設の定員数に乗じて、回答のなかった宿泊施設の利用状況を推計し、それぞれを積み上げて算出しております。

また、外国人及び修学旅行生の宿泊施設利用状況については、回答があった宿泊施設のみを集計して算出しております。

#### (3) 動向

#### ア 宿泊施設の利用状況

宿泊施設利用者数は、初めて1,000万人を超えました。市内ホテルの客室稼働率は、一般ホテルと公的ホテルで増加しています。

#### イ 外国人の宿泊状況

55万9272人で、前年度より14.1%増加しました。発地別構成比では、アジア地域が全体の89.1%を占め、その中でも、台湾が44.5%と全体の半数近くを占めます。シンガポール、ドイツ、タイの増加率が高くなっています。

#### ウ 修学旅行生の宿泊状況

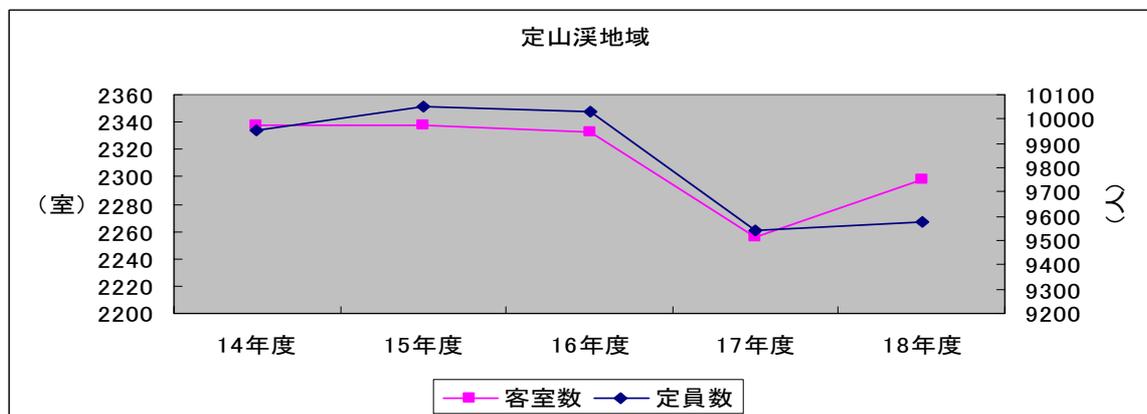
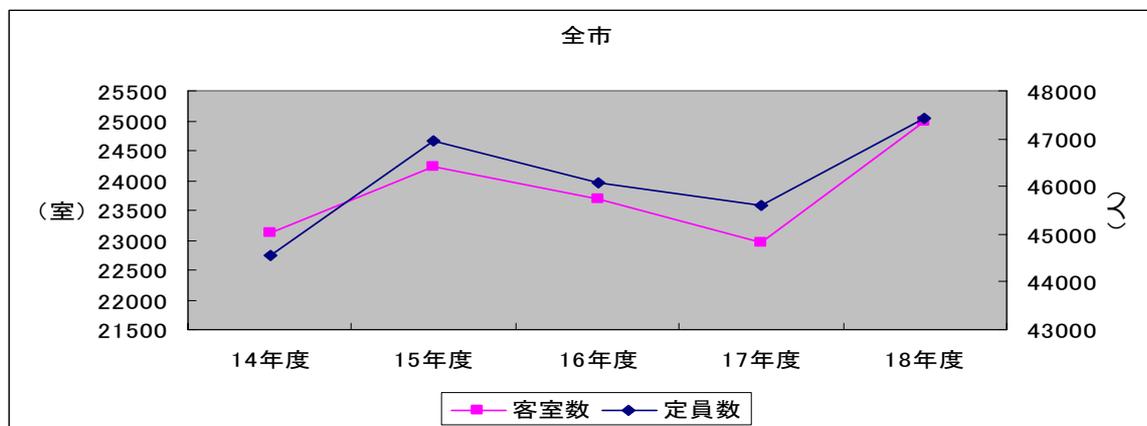
学校数は減少していますが、宿泊延べ人数は増加しています。発地別で見ると、道内が18.2%と最も多く、関東の17.9%、近畿の17.4%、九州・沖縄の15.2%の順となっています。

## 2 宿泊施設の状況

軒数、客室数、定員数の年度別推移

各年度末現在

年 度	合 計			ホ テ ル			旅 館			簡 易 宿 泊 所		
	軒数	客室数	定員数	軒数	客室数	定員数	軒数	客室数	定員数	軒数	客室数	定員数
	軒	室	人	軒	室	人	軒	室	人	軒	室	人
	全						市					
14年度	208	23,117	44,544	129	19,467	31,415	65	2,959	11,810	14	691	1,319
15年度	203	24,236	46,950	128	20,641	33,866	61	2,920	11,794	14	675	1,290
16年度	204	23,689	46,070	129	20,098	33,001	61	2,915	11,772	14	676	1,297
17年度	197	22,960	45,586	124	19,447	33,060	60	2,849	11,242	13	664	1,284
18年度	206	24,977	47,419	132	21,559	34,775	60	2,891	11,283	14	527	1,361
	市 内 ( 定 山 溪 地 域 を 除 く )											
14年度	174	20,779	34,590	129	19,467	31,415	31	621	1,856	14	691	1,319
15年度	169	21,898	36,902	128	20,641	33,866	27	582	1,746	14	675	1,290
16年度	170	21,356	36,042	129	20,098	33,001	27	582	1,744	14	676	1,297
17年度	165	20,704	36,044	124	19,447	33,060	28	593	1,700	13	664	1,284
18年度	173	22,679	37,841	132	21,559	34,775	27	593	1,705	14	527	1,361
	う ち 定 山 溪 地 域											
14年度	34	2,338	9,954	-	-	-	34	2,338	9,954	-	-	-
15年度	34	2,338	10,048	-	-	-	34	2,338	10,048	-	-	-
16年度	34	2,333	10,028	-	-	-	34	2,333	10,028	-	-	-
17年度	32	2,256	9,542	-	-	-	32	2,256	9,542	-	-	-
18年度	33	2,298	9,578	-	-	-	33	2,298	9,578	-	-	-

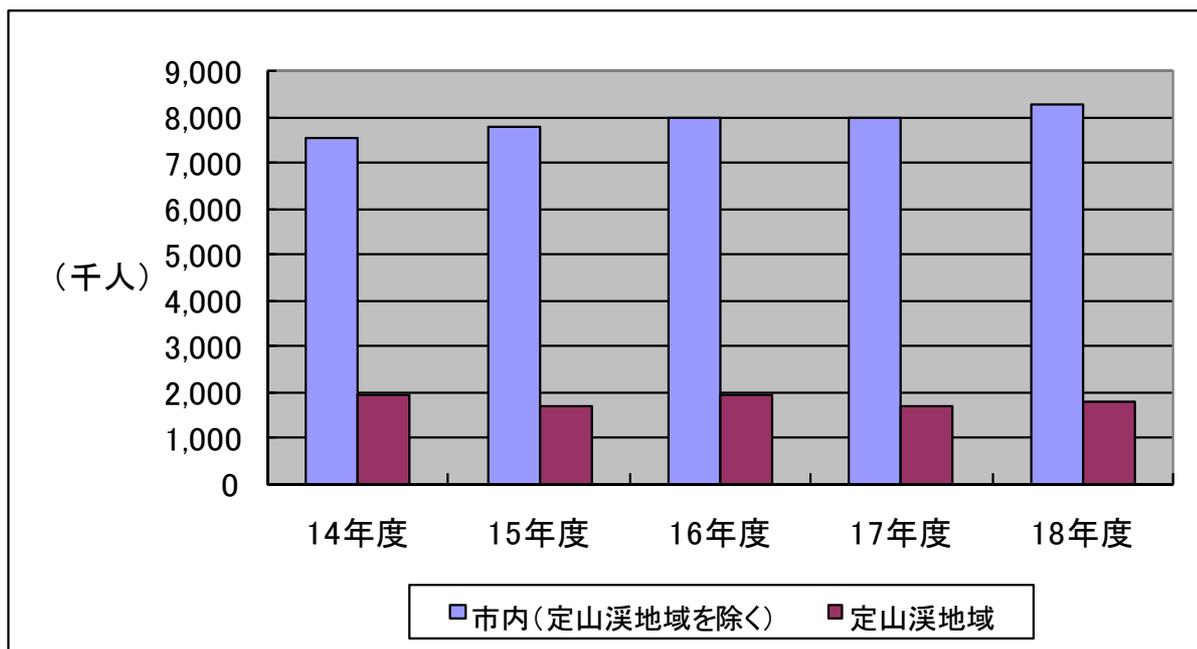


(全市の客室数、定員数が増加しています。)

### 3 宿泊施設利用状況

宿泊施設利用者数の年度別推移

年 度	全 市		市 内 (定山溪地域を除く)	定山溪地域
	千人	前年度比 %		
14年度	9,478	101.6	7,550	1,928
15年度	9,477	100.0	7,767	1,710
16年度	9,946	104.9	7,977	1,969
17年度	9,682	97.3	7,995	1,687
18年度	10,096	104.3	8,283	1,813

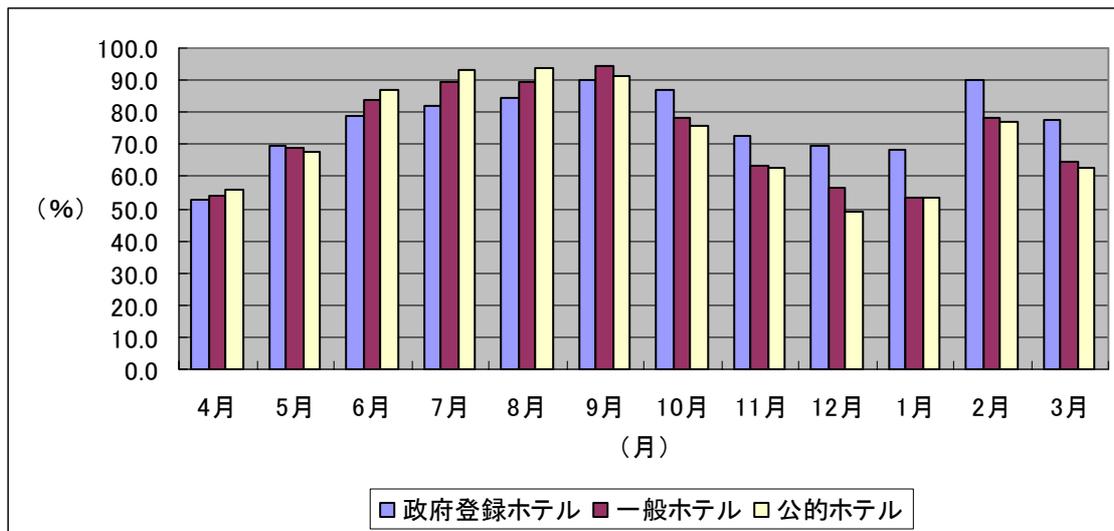


市内ホテルの客室稼働率

(単位：%)

各年度中

年度	年度計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
政 府 登 録 ホ テ ル													
14年度	73.1	56.8	71.9	79.1	84.0	84.0	88.2	72.3	61.8	64.2	63.1	80.8	71.3
15年度	80.0	57.7	82.7	90.3	90.1	91.7	89.9	84.6	70.9	70.7	69.4	86.5	75.7
16年度	78.3	56.4	77.8	92.8	95.0	93.6	90.6	79.2	63.9	66.8	66.3	84.7	73.2
17年度	80.4	58.9	78.6	90.0	92.2	91.3	97.5	82.8	71.0	71.6	66.4	89.6	75.9
18年度	76.8	52.5	69.4	79.0	82.1	84.5	90.3	87.2	72.4	69.5	68.3	90.3	77.9
一 般 ホ テ ル													
14年度	63.2	46.3	54.3	68.3	72.8	78.0	77.8	67.3	55.1	55.4	53.1	73.0	58.1
15年度	64.3	45.2	61.3	78.1	79.0	79.1	78.7	67.9	56.3	52.0	50.0	68.2	56.1
16年度	69.6	51.6	63.1	78.4	81.7	84.7	87.6	71.1	62.2	58.8	58.1	75.4	63.1
17年度	69.0	50.7	63.4	78.7	80.8	80.0	86.4	73.2	62.2	59.9	57.4	72.0	64.1
18年度	72.8	53.9	68.8	83.6	89.5	89.6	94.1	78.3	63.2	56.4	53.4	78.0	64.4
公 的 ホ テ ル													
14年度	65.7	50.2	63.2	77.5	85.0	86.9	84.0	64.3	56.2	44.8	50.2	71.8	55.4
15年度	59.2	41.8	55.8	68.9	69.3	82.1	68.4	61.1	52.6	40.0	47.2	66.5	57.5
16年度	68.8	51.0	62.8	72.3	89.9	80.3	81.7	86.2	59.3	51.0	57.3	72.2	61.7
17年度	62.6	45.7	58.2	72.0	87.0	76.0	76.9	64.6	52.7	47.2	48.3	65.8	57.7
18年度	71.0	55.9	67.5	86.7	93.4	94.0	91.2	75.8	62.8	49.0	53.4	76.7	62.5



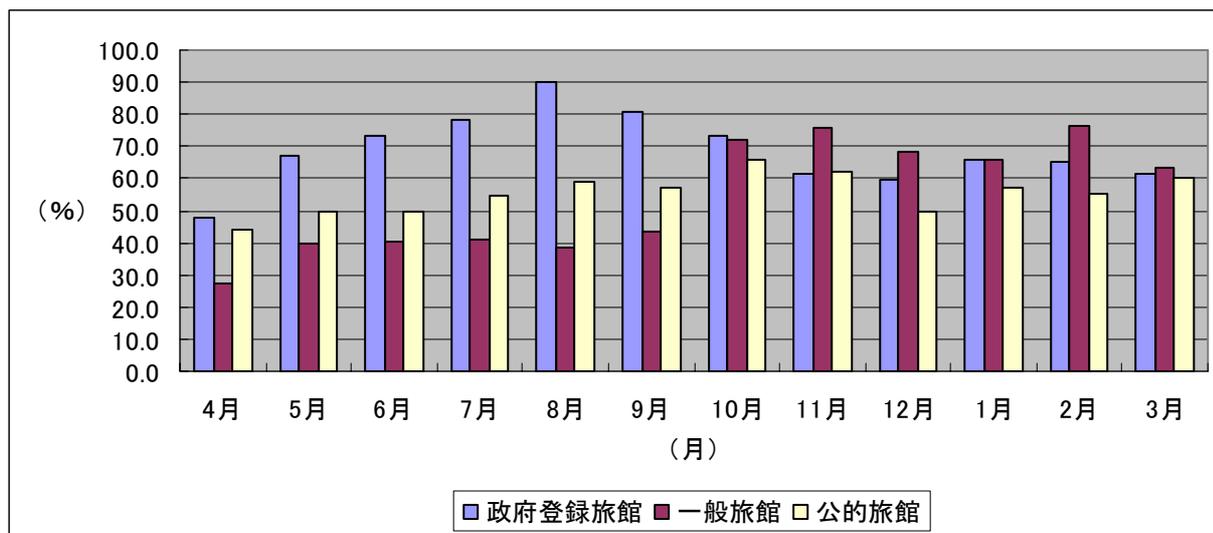
(夏季とさっぽろ雪まつりのある2月の稼働率が高くなっています。)

定山溪地域旅館の客室稼働率

(単位：%)

各年度中

年度	年度計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
政 府 登 録 旅 館													
14年度	78.6	63.1	72.7	79.8	80.7	88.9	87.2	89.5	76.2	72.7	78.8	78.8	75.7
15年度	71.7	49.1	65.6	70.8	80.2	93.0	87.8	78.4	65.9	60.1	67.4	73.4	69.4
16年度	79.7	57.2	69.0	74.1	78.5	88.5	82.7	98.3	77.3	77.5	84.8	86.5	82.4
17年度	69.1	49.1	65.7	73.1	70.3	81.6	73.0	77.1	62.4	67.3	73.6	70.1	66.5
18年度	68.6	47.7	66.9	73.5	78.5	89.9	80.9	73.2	61.3	59.7	65.7	65.2	61.2
一 般 旅 館													
14年度	46.7	30.5	48.0	69.4	49.3	49.0	55.9	49.5	46.2	50.1	33.8	33.2	45.6
15年度	34.0	7.5	17.2	15.7	24.3	21.1	31.2	60.1	48.1	36.0	59.0	49.6	39.3
16年度	71.1	56.0	72.1	75.6	78.0	84.0	82.3	76.3	73.1	59.7	72.2	60.0	64.7
17年度	78.4	63.6	76.8	65.3	77.7	76.0	80.2	92.8	86.4	76.9	82.4	76.3	87.2
18年度	54.2	27.4	39.7	40.1	40.7	38.4	43.2	72.1	75.5	68.4	65.9	76.3	63.1
公 的 旅 館													
14年度	60.7	48.0	50.9	53.3	48.9	54.1	52.7	75.7	73.1	61.4	68.4	71.4	71.3
15年度	68.4	44.3	49.8	50.7	48.3	50.3	51.8	92.5	91.2	79.1	87.7	93.5	82.4
16年度	61.2	50.2	57.9	53.9	51.7	58.0	58.8	72.6	71.5	60.4	66.7	66.7	67.1
17年度	58.8	49.3	54.0	49.2	49.9	55.2	56.1	73.0	68.3	57.2	67.3	61.9	64.3
18年度	55.3	43.8	49.6	49.7	54.6	58.7	57.0	66.0	62.0	49.7	57.3	55.0	60.1

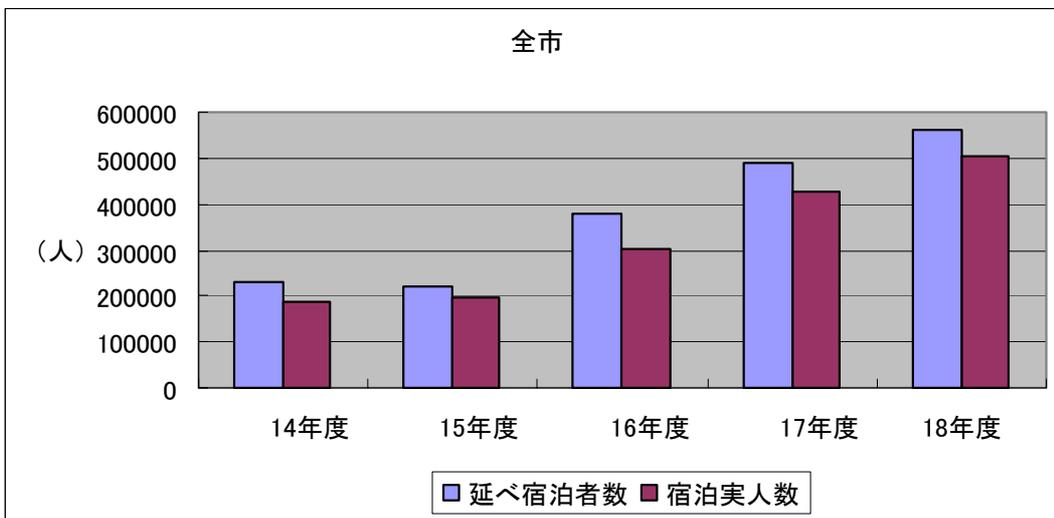


(政府登録旅館の稼働率は夏季に高く、一般旅館の稼働率は秋季、冬季に高い傾向にあります。)

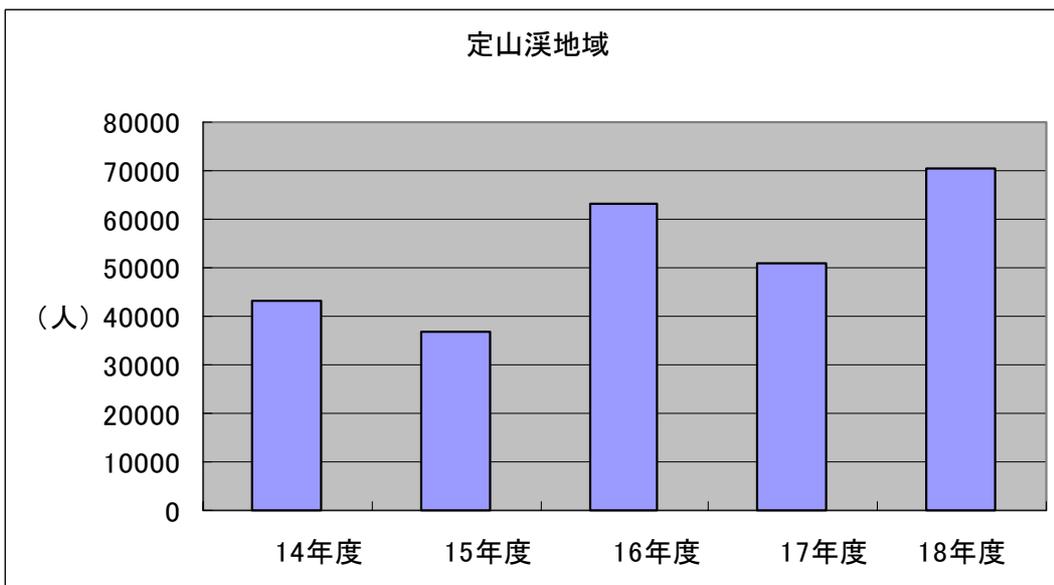
## 4 外国人の宿泊状況

外国人の宿泊年度別推移

区分	延べ宿泊者数				全市宿泊 実人数	全市平均 宿泊日数
	全市	前年度比	市内(定山溪地域を除く)			
			人	人		
14年度	232,072	95.9	188,693	43,379	187,911	1.2
15年度	222,425	95.8	185,523	36,902	195,086	1.1
16年度	381,288	171.4	318,114	63,174	302,604	1.3
17年度	490,083	128.5	439,322	50,761	428,868	1.1
18年度	559,272	114.1	488,941	70,331	501,847	1.1



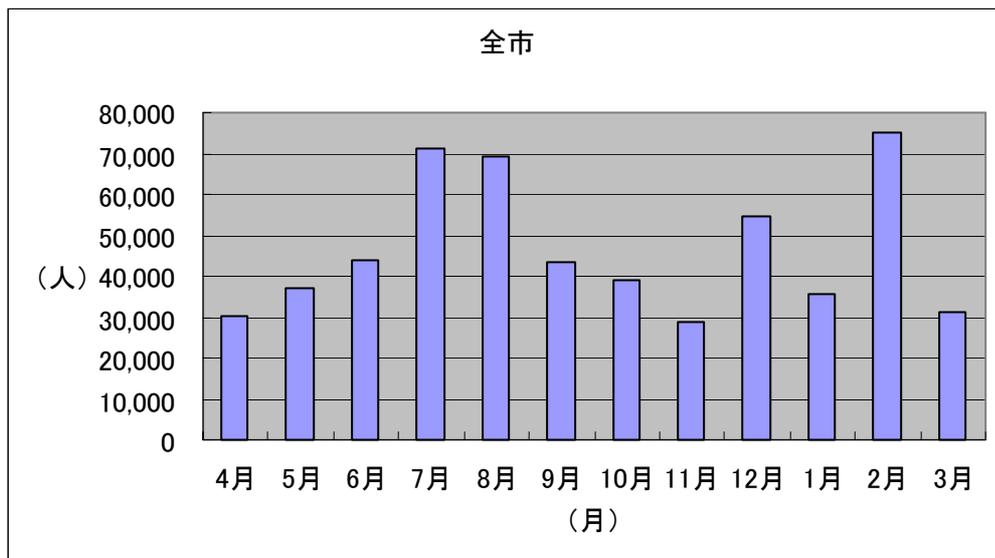
(平成15年度以降は増加傾向が続いています。)



(18年度は大きく増加しています。)

外国人の宿泊月別内訳

月次	全市			市内(定山溪 地域を除く)	定山溪 地域
	人	前年度比 %	構成比 %		
合計	559,272	114.1	100.0	488,941	70,331
平成18年4月	30,142	144.0	5.4	27,194	2,948
5月	37,121	137.6	6.6	33,238	3,883
6月	43,879	102.0	7.8	38,572	5,307
7月	71,217	124.5	12.7	60,594	10,623
8月	69,203	127.8	12.4	58,548	10,655
9月	43,200	136.9	7.7	36,072	7,128
10月	39,074	112.6	7.0	33,439	5,635
11月	28,990	87.3	5.2	24,293	4,697
12月	54,648	98.1	9.8	49,109	5,539
平成19年1月	35,744	73.0	6.4	32,981	2,763
2月	74,995	136.2	13.4	66,935	8,060
3月	31,059	108.4	5.6	27,966	3,093

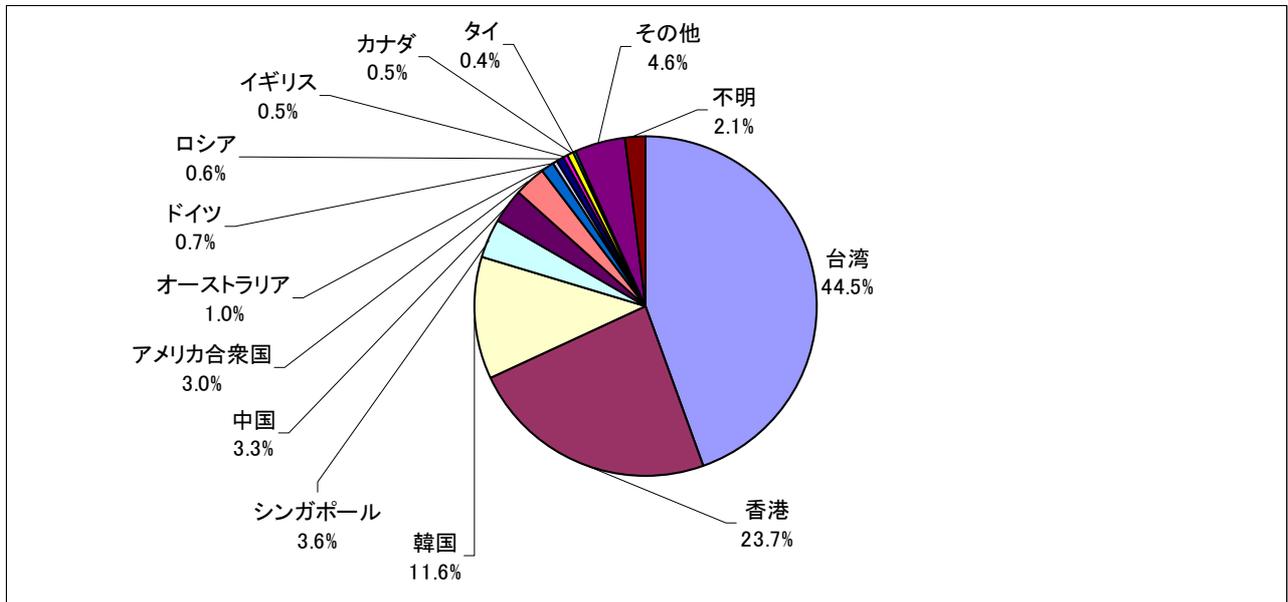


(市内ホテルの客室稼働率と同様に、夏季とさっぽろ雪まつりの開催される2月が多くなっています。)

外国人の宿泊発地別内訳

(単位：人・%)

州名, 国・地域名	延べ宿泊者数 人	宿泊実人数	平均宿泊日数	構成比 %	前年度比 %
合計 (州別)	559,272	501,847	1.1	100.0	114.1
アジア	498,289	454,300	1.1	89.1	111.0
ヨーロッパ	22,744	17,272	1.3	4.1	200.5
北米	19,144	14,087	1.4	3.4	121.2
オセアニア	6,102	4,417	1.4	1.1	166.2
中南米	861	537	1.6	0.1	149.7
アフリカ	622	457	1.4	0.1	169.5
不明	11,510	10,777	1.1	2.1	123.8
(国・地域別)					
台湾	248,901	229,828	1.1	44.5	101.3
香港	132,393	118,763	1.1	23.7	103.2
韓国	64,972	60,370	1.1	11.6	176.6
シンガポール	20,266	18,262	1.1	3.6	250.3
中国	18,673	15,881	1.2	3.3	84.7
アメリカ合衆国	16,594	12,247	1.4	3.0	117.0
オーストラリア	5,456	3,947	1.4	1.0	194.6
ドイツ	3,767	3,046	1.2	0.7	276.8
ロシア	3,338	2,399	1.4	0.6	171.0
イギリス	2,861	2,100	1.4	0.5	204.9
カナダ	2,550	1,840	1.4	0.4	157.7
タイ	2,367	2,025	1.2	0.4	338.6
その他の	25,624	20,362	1.3	4.6	162.3
不明	11,510	10,777	1.1	2.1	123.8



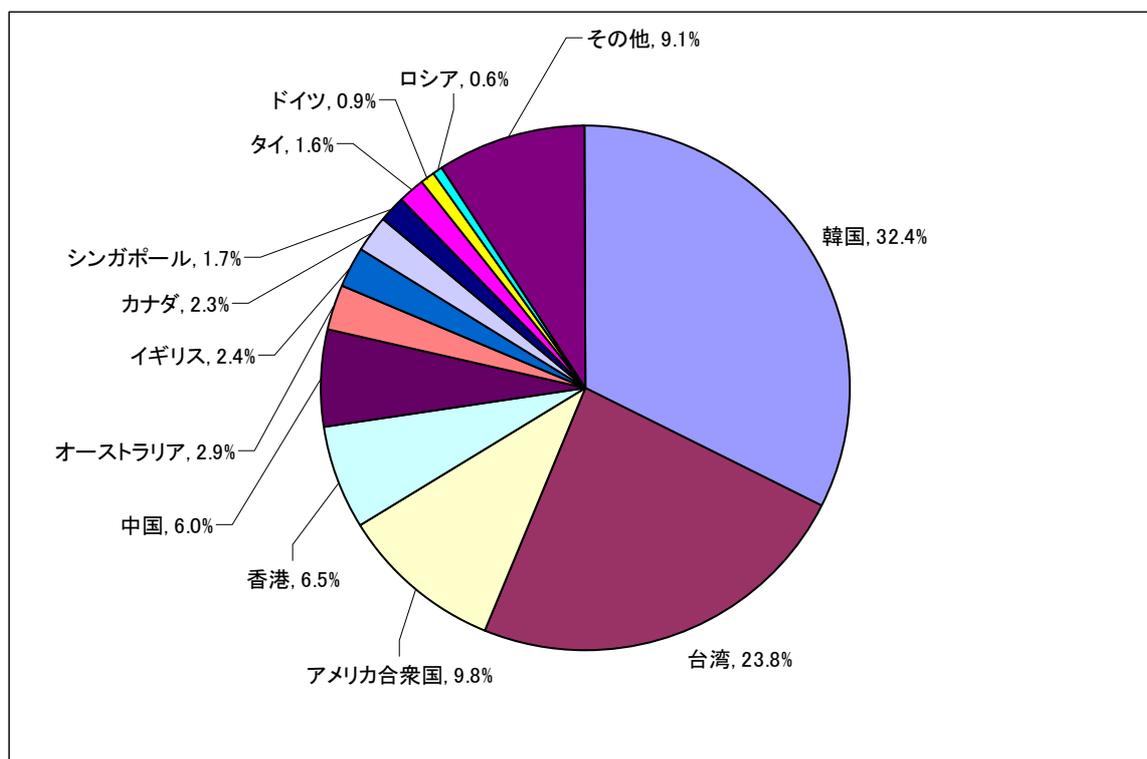
(台湾、香港、韓国の3地域で全体の約8割を占めています。)

訪日外客数（観光客）

平成18年中

州名、国・地域名	訪日外客数（観光客）			
	平成18年	構成比	平成17年	前年度比
		%		%
合計	4,981,035	100.0	4,368,573	114.0
（州別）				
ア ジ ア	3,755,296	75.4	3,150,093	119.2
北 ア メ リ カ	625,522	12.6	612,307	102.2
ヨ ー ロ ッ パ	409,568	8.2	402,913	101.7
オ セ ア ニ ア	164,928	3.3	177,215	93.1
南 ア メ リ カ	19,044	0.4	18,949	100.5
ア フ リ カ	6,072	0.1	6,691	90.7
無国籍・その他	605	0.01	405	149.4
韓 国	1,614,745	32.4	1,215,766	132.8
台 湾	1,184,183	23.8	1,160,402	102.0
ア メ リ カ 合 衆 国	490,472	9.8	487,887	100.5
香 港	322,413	6.5	269,123	119.8
中 国	297,025	6.0	201,940	147.1
オ ー ス ト ラ リ ア	143,829	2.9	154,571	93.1
イ ギ リ ス	121,566	2.4	123,618	98.3
カ ナ ダ	116,893	2.3	107,591	108.6
シ ン ガ ポ ー ル	84,642	1.7	63,772	132.7
タ イ	79,094	1.6	75,333	105.0
ド イ ツ	44,207	0.9	48,541	91.1
ロ シ ア	28,796	0.6	29,835	96.5
そ の 他	453,170	9.1	430,194	105.3

〈資料〉 「国際観光振興機構（JNTO）」



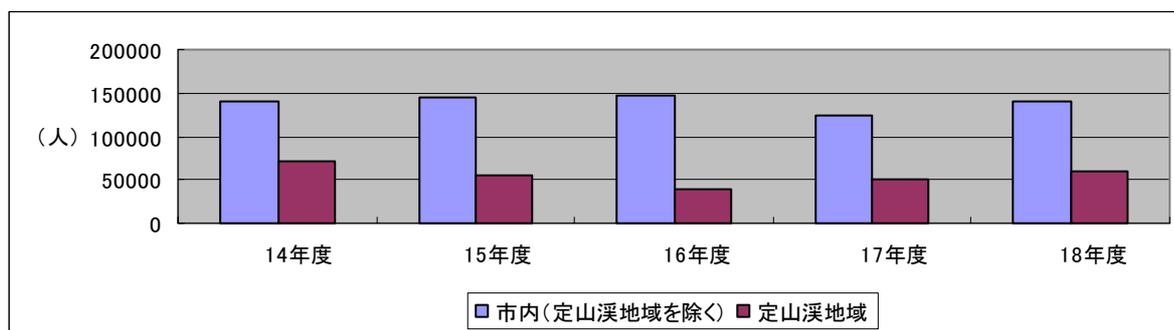
（札幌の状況と異なり、上位3地域は、韓国、台湾、アメリカ合衆国の順となっています。）

## 5 修学旅行生の宿泊状況

### 修学旅行生の宿泊月別内訳

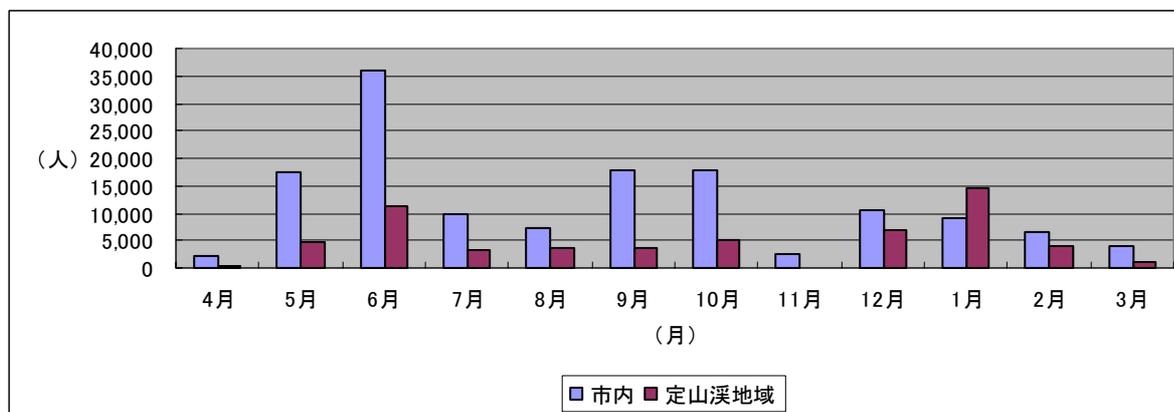
区分	全市		市内(定山溪地域を除く)		定山溪地域	
	学校数	宿泊延べ人数	学校数	宿泊延べ人数	学校数	宿泊延べ人数
	校	人	校	人	校	人
14年度	1,274	212,848	876	140,949	398	71,899
15年度	1,265	200,361	911	144,629	354	55,732
16年度	1,157	188,061	888	148,227	269	39,834
17年度	1,717	175,024	1,414	123,863	303	51,161
18年度	1,424	199,602	1,067	140,959	357	58,643
平成18年4月	28	2,526	25	2,196	3	330
5月	315	22,150	245	17,540	70	4,610
6月	300	47,438	200	36,022	100	11,416
7月	111	13,259	77	9,839	34	3,420
8月	110	10,809	78	7,331	32	3,478
9月	180	21,490	142	17,748	38	3,742
10月	134	22,687	112	17,740	22	4,947
11月	15	2,528	14	2,473	1	55
12月	70	17,512	53	10,486	17	7,026
平成19年1月	80	23,727	53	9,204	27	14,523
2月	46	10,654	36	6,559	10	4,095
3月	35	4,822	32	3,821	3	1,001

### 年度別推移 (宿泊延べ人数)



(宿泊延べ人数は、市内、定山溪地域ともに増加しました。)

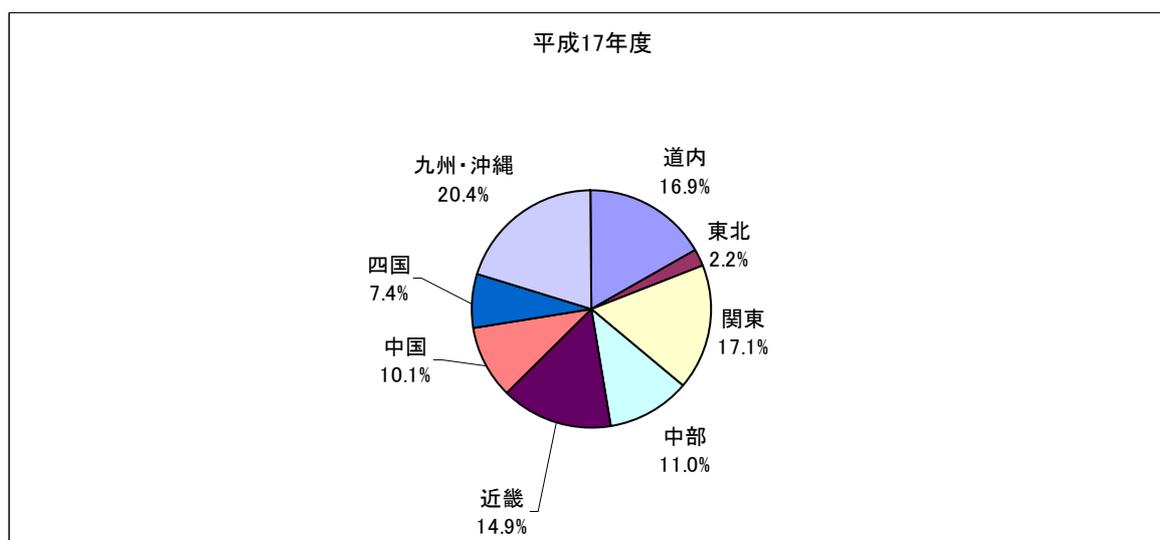
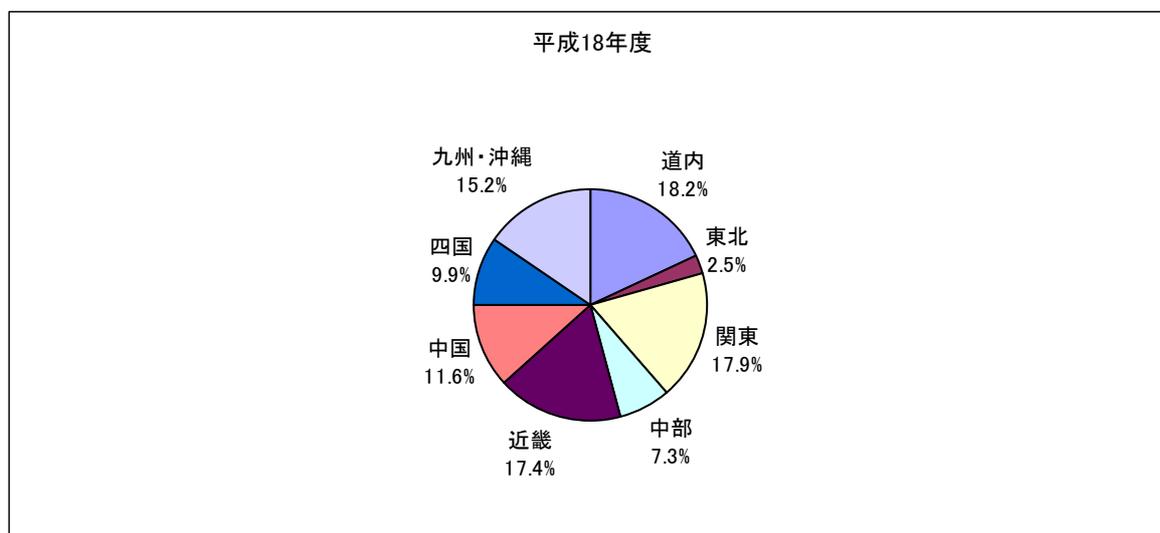
### 月別推移 (宿泊延べ人数)



(市内では6月が、定山溪地域では1月が最も多くなっています。)

修学旅行生の宿泊発地別内訳

区 分	全 市			市内(定山溪地域を除く)		定 山 溪 地 域	
	学 校 数	宿 泊 延 べ 人 数	構 成 比	学 校 数	宿 泊 延 べ 人 数	学 校 数	宿 泊 延 べ 人 数
合 計	1,424	199,602	100.0	1,067	140,959	357	58,643
道 内	505	36,296	18.2	324	24,188	181	12,108
東 北	49	4,945	2.5	36	3,734	13	1,211
関 東	208	35,795	17.9	156	28,949	52	6,846
中 部	100	14,648	7.3	86	12,916	14	1,732
近 畿	228	34,746	17.4	183	19,685	45	15,061
中 国	116	23,058	11.6	103	17,546	13	5,512
四 国	108	19,796	9.9	101	18,050	7	1,746
九 州・沖 縄	110	30,318	15.2	78	15,891	32	14,427
不 明	0	0	0.0	0	0	0	0



(九州・沖縄と中部の割合が減少し、その他の地域からの割合が増加しています。)

## 第4章 イベントとコンベンション

### 1 札幌でのイベント開催状況

#### (1) さっぽろ雪まつり

昭和25年、市内の中高校生たちが大通公園西7丁目に作った小さな雪像6基からスタートしました。寒く厳しい冬に、わずかの楽しみを求めて集まった市民は5万人を数え、小雪像を囲んでのスクエアダンスや映画会を楽しみました。

回を重ねるごとにその規模は拡大し、第6回から雪像の制作に自衛隊が携わることで、大雪像時代が到来しました。今では国内はもとより世界的に知られる冬の一大イベントになっています。

「大通会場」では、今回から新たに『北海道 食の広場』を開設し、雪まつりの魅力とあわせて北海道内各地の食の魅力を会場内でお楽しみいただき、また、前回から新たに会場となった「さとらんど会場」では、大通会場と一味違った遊び、体験、交流などをコンセプトにした会場として、昨年引き続き好評を博しました。



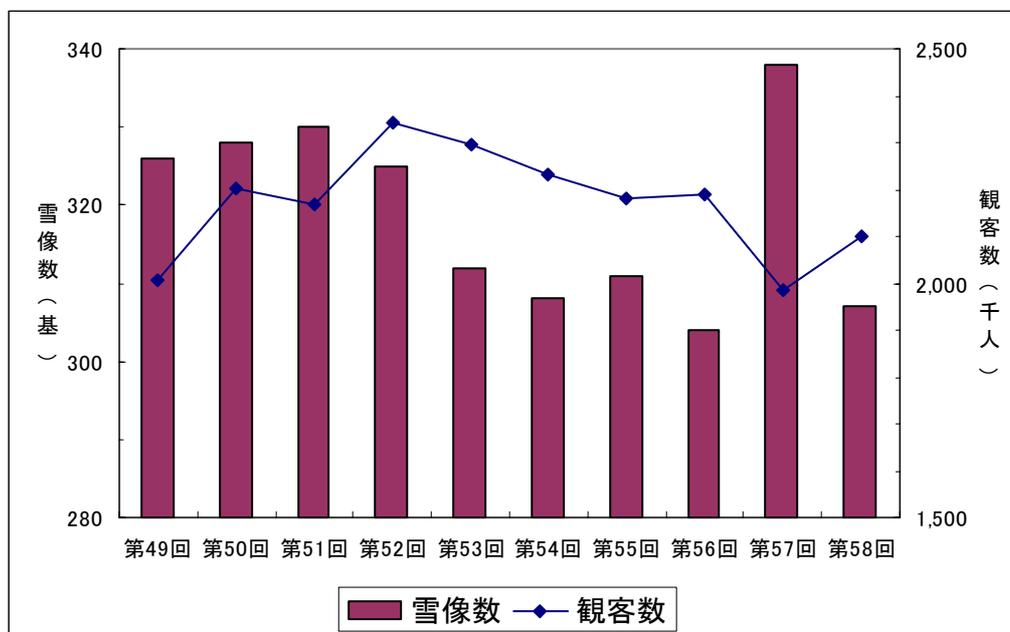
(URL) <http://www.snowfes.com/>

#### 第58回さっぽろ雪まつりの開催概要

期 間	平成19年2月6日(火)～12日(月)〔7日間〕	
会 場	大通会場	大通西1～12丁目
	さとらんど会場	サッポロさとらんど
	すすきの会場	駅前通(南4～7条)
行 事 等	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 開会式(大通西8丁目 2月6日)</li><li>・ さとらんど会場オープニングセレモニー(さとらんど 2月6日)</li><li>・ 国際雪像コンクール 17チーム(大通西11丁目)</li><li>・ 市民雪像(大通 小雪像120基、中雪像3基、バーチャル雪まつり雪像1基)</li><li>・ スノーオブジェコンテスト(さとらんど 2月6日)</li><li>・ ステージイベント(各会場で会期中、多種多彩なイベントを実施)</li></ul>	
雪氷像数	307基(大雪像5基、中雪像7基、大氷像2基、その他小雪氷像)	
雪輸送量	5tトラックで約8,000台 ※ 1月7日開始	

観客数、雪氷像数の推移（過去10年）

	第49回 (平成10年)	第50回 (平成11年)	第51回 (平成12年)	第52回 (平成13年)	第53回 (平成14年)	第54回 (平成15年)	第55回 (平成16年)	第56回 (平成17年)	第57回 (平成18年)	第58回 (平成19年)
雪像数(基)	326	328	330	325	312	308	311	304	338	307
観客数 (千人)	2,007	2,201	2,168	2,344	2,297	2,233	2,179	2,191	1,985	2,101



(2) YOSAKOIソーラン祭り

高知の「よさこい祭り」で南国土佐の若者たちが情熱的に踊り舞うさまを目にした札幌の大学生が、翌年の平成4年、その感動を再現する新イベントを札幌に創り出しました。

よさこい踊りとソーラン節という、日本の南と北の風物詩を組み合わせた「YOSAKOIソーラン祭り」の誕生です。

鳴子を手にし、あでやかな衣装に身を包んだ踊り子チームのそれぞれが、ソーラン節のオリジナルやアレンジ曲に合わせて独自のよさこい踊りを披露し、市内に展開する各会場で腕を競い合います。



YOSAKOI ソーラン祭り組織委員会提供

平成10年開催の第7回から、祭りの急速な規模拡大に対応するため、学生中心の実行委員会に代わって、経済界や本市などが加わり組織委員会が結成され、運営・管理体制の強化が図られました。

本市の新しいタイプの祭りとして、広く市民の共感を得ています。

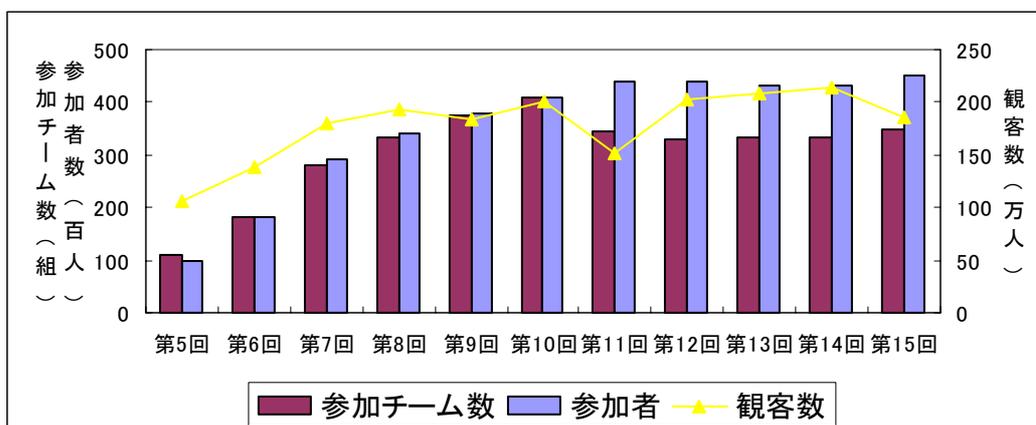
(URL) <http://www.yosanet.com/>

第 14・15 回 Y O S A K O I ソーラン祭りの開催概要

	第 14 回（平成 17 年度）	第 15 回（平成 18 年度）
期 間	平成 17 年 6 月 8 日（水）～12 日（日）	平成 18 年 6 月 7 日（水）～11 日（日）
会 場	大通公園を始めとする市内 25 会場	大通公園を始めとする市内 31 会場
参 加 者	延べ 43,000 人 334 チーム	延べ 45,000 人 350 チーム
うち市内	93 チーム	86 チーム
道内	137 チーム	122 チーム
その他	104 チーム	142 チーム
観 客 数	214 万人	186 万人
経 済 効 果	230 億 7900 万円	238 億 3400 万円

観客数、参加チーム数、参加者数の推移

	第4回 (7年度)	第5回 (8年度)	第6回 (9年度)	第7回 (10年度)	第8回 (11年度)	第9回 (12年度)	第10回 (13年度)	第11回 (14年度)	第12回 (15年度)	第13回 (16年度)	第14回 (17年度)	第15回 (18年度)
参加チーム数	48	108	183	280	333	375	408	344	330	333	334	350
参加者(百人)	48	100	180	290	340	380	410	440	440	430	430	450
観客数(万人)	76	107	138	180	194	183	201	151	202	208	214	186



(3) さっぽろ夏まつり

昭和 29 年、夏の観光名物の新規開拓を目指して、それまで市内の各団体・地域がそれぞれ独自に実施してきた夏の行事が一つにまとめられました。「さっぽろ夏まつり」の誕生です。

現在、このまつりは毎年 7・8 月に 1 か月間連続して開催され、大通会場をはじめ狸まつり・すすきの祭り・定山溪温泉湯のにぎわいフェアの 3 つのまつりと各団体、各地域の催しものから構成されています。そしてこのイベントの中心となっているのが納涼ガーデンと盆踊りです。まつりの前半には、メイン会場の「大通納涼ガーデン」に色とりどりのパラソルの花が咲き、ジョッキ数十万杯分の生ビールが市民や観光客ののどを潤します。



後半に催される「北海盆踊り」では、提灯の列に彩られた夜の大通にやぐら太鼓が鳴り響き、大勢の市民と観光客で踊りの輪が広がっていきます。

(URL) <http://www.sweb.co.jp/kanko/natsu/>

第53回さっぽろ夏まつりの開催概要

期 間

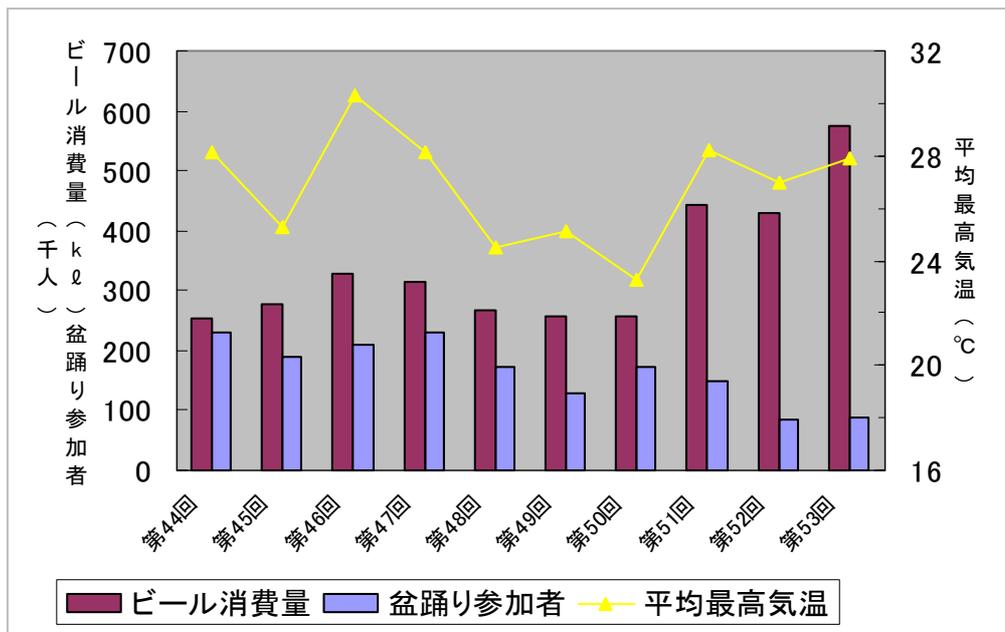
平成18年7月21日（金）～8月20日（月）〔31日間〕

行事等

	行 事 ・ 会 場	日 程
大 通	福祉協賛大通納涼ガーデン (西2、3、5～8、10丁目)	7月21日～8月10日
	北海盆踊り(西7丁目)	8月14日～20日
	※「仮装コンクール」(西7～8丁目路上)	8月20日
	さっぽろバザール(西5丁目)	8月14日～20日
	フードスクエア(西6丁目)	8月14日～20日
狸 小 路	第53回狸まつり	7月21日～8月20日
すすきの	第42回すすきの祭り	8月3日～5日
定 山 溪	定山溪温泉湯のにぎわいフェア	8月1日～7日

ビール消費量および盆踊り参加者数の推移（過去10年）

	第44回 (平成9年)	第45回 (平成10年)	第46回 (平成11年)	第47回 (平成12年)	第48回 (平成13年)	第49回 (平成14年)	第50回 (平成15年)	第51回 (平成16年)	第52回 (平成17年)	第53回 (平成18年)
ビール消費量(kℓ)	255	276	328	314	266	256	256	442	428	575
盆踊り参加者(千人)	230	190	210	230	172	127	173	149	84	87
平均最高気温(℃)	28.1	25.3	30.3	28.1	24.5	25.1	23.3	28.2	27.0	27.9



#### (4) さっぽろライラックまつり

明治期に米国からもたらされて以来、ライラック（別名リラ）は多くの市民に愛され、街角や庭先を飾ってきました。昭和34年に「ロマンのまちらしい札幌のまつりを」という文化団体や芸術・文化人らの呼びかけで始まりました。翌、昭和35年には、札幌市の人口50万人突破を記念して行われた市民投票で、市の花・木・鳥を決めた際に「札幌の木」として選ばれています。毎年5月下旬の開花時期にあわせて開催される「さっぽろライラックまつり」は、半年あまりの長い冬からの開放と野外散策の季節の到来を市民に告げるイベントであり、昭和34年度に第1回が開かれてから、平成19年度で49回を迎えました。



また、平成18年7月には、同じ時期に、同じ木をテーマにした「アカシアまつり」を開催している中国・大連市とまつり協定締結に向けた合意書を取り交わし、今後交流を図ることとしています。

(URL) <http://www.sweb.co.jp/kanko/lilac/>

#### 第48・49回さっぽろライラックまつりの開催概要

	第48回（平成18年度）	第49回（平成19年度）
期 間	平成18年5月19日（金）～21日（日）	平成19年5月23日（水）～27日（日）
会 場	大通公園西4～7丁目	
行 事 等	苗木プレゼント、ライラック写生コーナー、野だて、大道芸、市民音楽の広場（49回からライラック音楽祭）、似顔絵コーナー、スタンプラリー、折紙教室、和紙ちぎり絵展示・教室、万華鏡の体験・展示コーナー、喫茶コーナー、ワインガーデン、ライラック展示・相談コーナー 他	
観 客 数	346,700人	363,500人

#### (5) さっぽろ菊まつり

昭和30年代の園芸ブームに乗って菊作りの愛好者が増え、市民の関心が高まる中、それまでばらばらであった小規模な同好会の活動が一本化され、全市的なイベント「さっぽろ菊花展」が誕生しました。昭和38年の第1回開催から4年を経た第5回からは、名称が「さっぽろ菊まつり」に変わり、展示会から市民も催しの参加者となって共に楽しむまつりとなりました。



札幌市の秋の恒例行事として内外に定着したこのまつりは、現在、札幌地下街のオーロラタウンとポールタウン、地下鉄大通駅コンコースを会場として開催されています。「大輪3本仕立」、「懸崖仕立」など丹精込めた作品

が4日間にわたって地下街の通り中央にずらりと並び、その数は毎年、約8百点に達します。

また、14年度より、菊づくり愛好者の裾野を広げ、より多くの方が菊まつりに出展できるように、菊づくり講習会を実施しています。

(URL) <http://www.sweb.co.jp/kanko/kiku/>

2006 さっぽろ菊まつりの開催概要

期 間	平成18年10月31日(火)～11月3日(金・祝) [4日間]
会 場	さっぽろ地下街オーロラタウン・ポールタウン、地下鉄大通駅コンコース
行 事 等	菊花プレゼント、菊花展、初心者相談コーナー、菊づくり講習会、菊オブジェ
観 客 数	140万人
出 展 数	826点

(6) さっぽろホワイトイルミネーション

昭和56年に、秋の観光シーズンと「さっぽろ雪まつり」をつなぐイベントとして始められ、当初は大通公園の西2丁目のみを会場に1,048個の電球からスタートしました。現在は、大通公園と駅前通りを会場とするに至り、37万個もの電球が飾られたシンボルオブジェや立木が東西・南北両方向に街を貫きます。



(URL) <http://www.sweb.co.jp/kanko/white/>

第27回さっぽろホワイトイルミネーションの開催概要(予定)

会 期	大通公園会場 [大通西1～8丁目]	平成19年11月22日(木)～ 平成20年1月4日(木) 44日間
	駅前通り会場 [北4条～南4条]	平成19年11月22日(木)～ 平成20年2月11日(月) 82日間
	南一条通り・さっぽろプロムナード会場(仮称) [南1西1～西3]	平成19年11月22日(木)～ 平成20年2月11日(月) 82日間
点灯時間	16:00～22:00(予定)(12月23、24、25、31日は24:00まで)	
総電球数	37万個	
行 事 等	・ ミュンヘン・クリスマス市 in Sapporo 大通西2丁目 11月22日(木)～12月16日(日)(予定)	

## 2 札幌でのコンベンション開催状況

札幌での主なコンベンション開催状況  
(単位 件, %)

年 度	合 計		国際大会	全国大会	全道大会
	件 数	前年比(%)	件 数	件 数	件 数
14年度	680	83.1	37	240	403
15年度	608	89.4	39	198	371
16年度	842	138.5	41	92	709
17年度	872	103.6	33	89	750
18年度	911	104.5	64	222	625

(注) 関係機関, 市内各大学各種団体に照会し, 回答のあったものについて集計。

札幌コンベンションセンター稼働率 (平成18年度)  
(単位 日, %)

	利用日数	稼働率(%)
大ホール	265	78.6
特別会議場	183	54.3
中ホール	261	77.4
小ホール	228	67.7
会議室(15室)	277	82.0

総来場者数	372,448人
-------	----------

(注) 稼働率は, 営業日数337日で計算。

国際コンベンション開催状況の他都市との比較  
(単位 件)

2003年			2004年			2005年		
順位	都 市	件 数	順位	都 市	件 数	順位	都 市	件 数
1	東京(23区)	715	1	東京(23区)	733	1	東京(23区)	742
2	京都	222	2	大阪	254	2	大阪	249
3	名古屋	193	3	京都	224	3	名古屋	236
4	神戸	168	4	名古屋	193	4	京都	224
5	福岡	160	5	福岡	178	5	福岡	180
6	大阪	148	6	神戸	172	6	神戸	177
	横浜		7	横浜	156	7	横浜	159
8	つくば地区	90	8	千里地区	130	8	千里地区	127
9	札幌	87	9	札幌	92	9	札幌	99
10	千里地区	62	10	つくば地区	78	10	つくば地区	88

(注) 千里地区: 豊中, 茨木, 吹田, 高槻, 箕面の5都市  
つくば地区: 土浦, つくばの2都市

(出典: 国際観光振興機構(JNTO) コンベンション統計)

## 第5章 参考資料

### 1 観光施設の利用状況

主な観光施設入場者数

(単位：人)

各年度中

施設名	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	前年度比
モエレ沼公園	236,582	551,246	420,013	708,410	<b>831,350</b>	117.4%
サッポロさとらんど	457,100	345,220	262,390	478,040	<b>732,735</b>	153.3%
円山動物園	705,332	653,091	630,565	503,846	<b>611,421</b>	121.4%
滝野すずらん丘陵公園 (含むオートリゾート滝野)	655,791	608,102	644,874	586,416	<b>587,072</b>	100.1%
藻岩山	534,019	495,005	463,724	462,332	<b>502,430</b>	108.7%
大倉山ジャンプ競技場	650,293	618,692	549,203	491,150	<b>462,646</b>	94.2%
北海道庁旧本庁舎	368,378	380,703	435,029	439,879	<b>441,084</b>	100.3%
テレビ塔展望台	498,286	412,593	385,572	369,991	<b>415,121</b>	112.2%
羊ヶ丘展望台	504,638	504,192	448,552	419,666	<b>414,730</b>	98.8%
観覧車「ノリア」 ※1					<b>379,916</b>	
ISHIYA白い恋人パーク	207,836	243,663	317,713	283,258	<b>340,923</b>	120.4%
J Rタワー展望台 T38	117,700	725,095	398,445	320,274	<b>311,815</b>	97.4%
札幌市青少年科学館	366,415	362,066	306,975	359,959	<b>292,854</b>	81.4%
札幌芸術の森	321,278	238,386	277,673	420,910	<b>277,591</b>	66.0%
北海道立近代美術館	435,285	240,506	374,392	181,449	<b>245,684</b>	135.4%
時計台	264,948	241,927	201,667	191,935	<b>208,971</b>	108.9%
北海道開拓の村	217,574	218,929	203,914	178,225	<b>168,634</b>	94.6%
サッポロビール博物館	121,674	111,842	93,500	113,100	<b>143,900</b>	127.2%
札幌ウィンタースポーツミュージアム	129,963	132,662	130,752	115,671	<b>121,946</b>	105.4%
サンピアザ水族館	119,062	114,910	116,251	115,659	<b>113,647</b>	98.3%
北海道開拓記念館	79,351	114,426	114,532	80,598	<b>90,744</b>	112.6%
豊平川さけ科学館	83,377	73,196	80,415	76,969	<b>79,506</b>	103.3%
豊平峡	93,853	110,270	93,536	91,978	<b>78,146</b>	85.0%
北海道大学総合博物館	28,952	42,431	43,889	75,685	<b>73,993</b>	97.8%
札幌市資料館	202,074	182,205	156,884	118,541	<b>69,835</b>	58.9%
札幌ドーム (ドームツアー、展望台等利用者)	152,860	128,085	100,314	115,738	<b>69,109</b>	59.7%
北大附属植物園	77,815	76,719	50,544	53,567	<b>60,698</b>	113.3%
オートリゾート滝野	42,136	22,097	46,887	47,104	<b>48,596</b>	103.2%
札幌市アイヌ文化交流センター		10,133	43,323	39,970	<b>39,621</b>	99.1%
札幌市下水道科学館	37,525	36,664	31,102	34,998	<b>35,248</b>	100.7%
雪印乳業史料館	39,631	20,161	21,494	19,220	<b>29,389</b>	152.9%
宮の森ジャンプ競技場	62,619	57,942	41,134	10,415	<b>29,132</b>	279.7%
定山溪自然の村	25,366	28,121	25,482	25,802	<b>25,223</b>	97.8%
北海道立文学館	38,203	29,381	30,220	21,963	<b>16,812</b>	76.5%
豊平館	24,422	22,431	18,319	16,780	<b>16,378</b>	97.6%
渡辺淳一文学館	14,734	15,676	14,876	14,696	<b>12,723</b>	86.6%
清華亭	8,917	8,794	8,918	8,912	<b>9,100</b>	102.1%
札幌彫刻美術館	6,152	7,158	6,443	7,810	<b>7,367</b>	94.3%
旧永山武四郎邸	11,266	8,929	10,388	4,032	<b>7,255</b>	179.9%
エドウィンダン記念館	1,268	6,412	7,532	8,072	<b>6,014</b>	74.5%
琴似屯田兵村兵屋跡	8,699	8,310	4,325	4,675	<b>4,130</b>	88.3%
札幌村郷土資料館	3,740	2,688	3,145	6,375	<b>3,747</b>	58.8%
旧黒岩家住宅	3,750	3,095	2,842	2,902	<b>3,079</b>	106.1%
札幌市文化資料室 ※2					<b>1,290</b>	
新琴似屯田兵中隊本部	1,552	1,247	1,228	1,493	<b>1,170</b>	78.4%
北海道鉄道技術館	1,363	1,072	813	900	<b>1,091</b>	121.2%

※1 平成18年5月3日オープン ※2 平成18年度から掲載

主な集客施設観客数

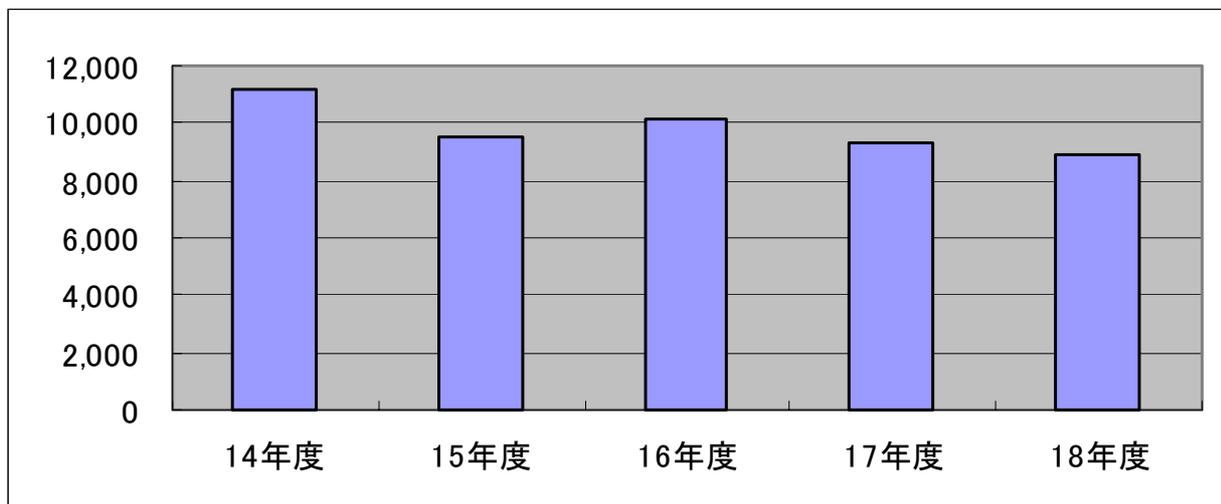
(単位:人)

各年度中

施設名	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	前年度比 %
札幌コンサートホールKitara	340,997	355,241	382,290	395,257	412,411	104.3%
札幌ドーム	1,691,442	1,651,099	2,201,963	2,000,417	2,582,677	129.1%

スキー場リフト利用回数

年 度	合 計	サッポロ ロテイ ネ	テイネ ハイ ランド	テイネ オリ ンピア	ばんけ い	藻岩山	真駒内	フッズ スノー エリア	定山溪 高原 札幌 国際
14年度	10,297		1,505	1,578	1,667	1,220	955	826	2,546
15年度	8,861		1,258	1,524	1,364	1,066	843	767	2,039
16年度	9,442		1,574	1,644	1,505	1,296	730	802	1,891
17年度	8,696	2,830			1,449	1,272	575	734	1,836
18年度	8,852	2,928			1,383	1,210	499	747	2,085
前年度比 (%)	101.8	103.5			95.4	95.1	86.8	101.8	113.6
平成18年度 営業期間		12/2 ~4/8			12/8 ~4/1	12/9 ~3/31	12/9 ~3/18	12/23 ~4/4	11/16 ~5/6



## 2 定期観光バス利用者数（北海道中央バス）

（単位：人）

各年度中

コース名	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	前年度比(%)	備考
さっぽろ散策バス	69,917	48,305	36,034	31,241	36,914	118.2	
春の札幌コース	632	377	231	255	177	69.4	
札幌一日コース	3,747	3,703	3,074	3,338	3,435	102.9	
すずらんコース	12,977	9,818	8,531	10,152	10,580	104.2	
ライラックコース		4,352	2,473	2,378	2,026	85.2	平成15年4月より運行
夜の札幌コース	3,949	2,888	3,213	4,113	4,384	106.6	
白い恋人パークとモエレ沼公園					959		平成18年4月より運行
2階バス（中央市場買い物コース）					2,998		平成18年4月より運行
2階バス（羊ヶ丘展望台コース）					4,387		平成18年4月より運行
初冬の札幌コース	796	560	396	424	589	138.9	
冬の札幌コース	2,366	2,360	2,204	1,979	1,623	82.0	
円山動物園と大倉山					258		平成18年12月より運行
もいわ山ナイトビュー&チャペルフレンチ					235		平成18年12月より運行
2階バス（白い恋人パークと場外市場）					1,630		平成18年12月より運行
2階バス（羊ヶ丘展望台：冬季）					1,100		平成18年12月より運行
2階バス（ホワイトイルミネーション）					597		平成18年12月より運行
合計	94,384	72,363	56,156	53,880	71,892	128.0	

### 3 札幌発着航空路線

#### (1) 国内線

平成19年6月1日現在

発着空港	路 線		航空会社	
	地 方	都道府県 空 港		
新 千 歳	北 海 道	都道府県	空 港	
		(宗谷支庁)	稚 内	A N A
			利 尻	A N A
		(網走支庁)	女 満 別	J A L
		(根室支庁)	根室中標津	A N A
		(釧路支庁)	たんちょう釧路	H A C
	東 北	青 森 県	青 森	J A L
			三 沢	J A L
		岩 手 県	いわて花巻	J A L
		宮 城 県	仙 台	J A L
				A N A
				J E X
		秋 田 県	秋 田	J A L
		山 形 県	山 形	J A L
			庄 内	A N A
		福 島 県	福 島	A N A
	関 東	千 葉 県	成 田	J A L
				A N A
				I B X
	東 京 都	羽 田	J A L	
			A N A	
			A D O	
			S K Y	
	中 部	新 潟 県	新 潟	A N A
		富 山 県	富 山	A N A
		石 川 県	小 松	A N A
		長 野 県	信州まつもと	J A L
		愛 知 県	中 部	J A L
			A N A	
	近 畿	大 阪 府	伊 丹	J A L
			A N A	
		関 西	J A L	
			A N A	
兵 庫 県	神 戸	J A L		
		A N A		
中 国	島 根 県	出 雲	J A L	
	岡 山 県	岡 山	A N A	
	広 島 県	広 島	J A L	
		A N A		
四 国	徳 島 県	徳 島	J A L	
	香 川 県	高 松	A N A	
	愛 媛 県	松 山	A N A	
九 州	福 岡 県	福 岡	J A L	
			A N A	
	鹿 児 島 県	鹿 児 島	A N A	
丘 珠	北 海 道	(渡島支庁)	函 館	A N A
				H A C
		(稚内支庁)	稚 内	A N A
		(根室支庁)	根室中標津	A N A
		(釧路支庁)	たんちょう釧路	A N A
		H A C		
	(網走支庁)	女 満 別	A N A	

注) 航空会社欄のJALは日本航空、ANAは全日本空輸、ADOは北海道国際航空、SKYはスカイマーク、JEXはJALエクスプレス、IBXはIBEXエアラインズ、HACは北海道エアシステムを示す。

(2) 国際線

平成19年6月1日現在

発着空港	路線	航空会社	便数
新千歳	北 京	中国国際航空	週2便
	大 連	中国南方航空	週2便
	グ ア ム	コンチネンタル航空	週2便
	香 港	キャセイパシフィック航空	週4便
	釜 山	大 韓 航空	週3便
	ソ ウ ル	大 韓 航空	週7便
	上 海	中国東方航空	週3便
	瀋 陽	中国南方航空	週2便
	台 北	エバ－航空 チャイナエアライン	週7便 週6便
	ユジノサハリンスク	サハリン航空	週1便

4 気象概況

札幌管区气象台発表の数値を基礎に集計したものである。

年 度	気温 (°C)			日照時間 (時間)	降水量 (mm)	降雪量 (cm)	寒暖日数 <sup>1)</sup>			
	平均	最高	最低				真夏日	夏日	冬日	真冬日
平 年 <sup>2)</sup>	8.5	—	—	1,774.8	1,127.6	496	8	46	130	48
平成13年度	9.2	29.3	-11.7	1,710.7	1,162.5	417	0	54	116	45
14年度	8.5	30.6	-14.8	1,695.9	1,074.0	465	2	35	131	61
15年度	9.1	29.1	-11.0	1,752.6	1,027.5	386	0	34	118	30
16年度	9.3	33.2	-11.7	1,637.0	1,188.5	610	14	44	122	52
17年度	9.0	31.6	-12.3	1,668.2	1,176.0	558	9	52	107	53
18年度	9.4	32.8	-9.4	1,732.6	1,122.5	565	14	44	118	28
平成18年4月	5.2	17.8	-2.5	121.0	95.0	26	—	—	6	—
5月	12.9	26.3	4.2	234.8	45.0	—	—	4	—	—
6月	15.7	26.7	7.3	150.3	77.0	—	—	2	—	—
7月	20.6	30.0	14.7	201.3	106.5	—	1	17	—	—
8月	24.3	32.8	17.7	201.3	36.5	—	13	15	—	—
9月	18.5	26.8	9.6	189.2	57.5	—	—	6	—	—
10月	11.7	23.2	0.1	170.0	90.5	—	—	—	—	—
11月	6.2	16.9	-2.4	96.7	182.0	25	—	—	3	—
12月	-0.5	6.8	-6.4	91.7	118.0	136	—	—	27	5
平成19年1月	-1.8	6.0	-9.4	71.6	112.0	134	—	—	30	14
2月	-1.5	8.9	-9.2	75.5	111.5	153	—	—	28	7
3月	0.9	13.8	-7.4	129.2	91.0	91	—	—	24	2

1) 真夏日とは最高気温が30.0°C以上の日、夏日とは最高気温が25.0°C以上の日、冬日とは最低気温が0.0°C未満の日、真冬日とは最高気温が0.0°C未満の日をいう。

2) 1971年から2000年までの平均値。

## 5 札幌観光のあゆみ

年 度	沿 革
大正11(1922)年	市制施行。
昭和2(1927)年	公会堂として豊平館新館完成。
6(1931)年	大倉山シャンツェ竣工。
11(1936)年	札幌観光協会設立。
12(1937)年	札幌－東京間定期航空開始。
21(1946)年	定山溪観光協会設立。
25(1950)年	第1回さっぽろ雪まつり開催。
26(1951)年	円山動物園開園。
28(1953)年	札幌－千歳間（国道36号線）弾丸道路舗装完成。
29(1954)年	第1回狸まつり、さっぽろ夏まつり開催。
32(1957)年	豊平館、中島公園内に移築。テレビ塔完成。
33(1958)年	藻岩山観光自動車道、もいわ山ロープウェイ営業開始。
34(1959)年	第1回さっぽろライラックまつり開催。ポートランド市と姉妹都市提携調印。羊ヶ丘展望台開設
35(1960)年	市民の投票により札幌の花（スズラン）、木（ライラック）、鳥（カッコウ）を決定。
38(1963)年	第1回さっぽろ菊まつり開催。
40(1965)年	第1回定山溪かっぱ祭り開催。第1回すすきの祭り開催。
45(1970)年	時計台が重要文化財に指定される。90m級大倉山ジャンプ競技場完成。
46(1971)年	北海道開拓記念館オープン。
47(1972)年	第11回冬季オリンピック大会開催。政令指定都市へ移行し、7区役所開設。ミュンヘン市と姉妹都市提携調印。豊平峡ダム完成。
48(1973)年	札幌市資料館オープン。札幌観光協会社団法人化。
52(1977)年	「札幌の観光（観光白書）」発行開始。
53(1978)年	「カッコウの窓口」開設。すすきの観光協会設立。
54(1979)年	緑のセンター開設。25年ぶりに豊平川にサケ遡上。
55(1980)年	瀋陽市と友好都市提携調印。冬のスポーツ博物館オープン。本市の観光キャッチフレーズ「好きです。Sapporo」がロゴマークとともに決定。
56(1981)年	青少年科学館オープン。第1回さっぽろホワイトイルミネーション開催。
58(1983)年	北海道開拓の村オープン。百合が原公園開園。
59(1984)年	第1回札幌国際見本市開催。豊平川さけ科学館オープン。
61(1986)年	「国際観光モデル地区」の指定を受ける。第1回アジア冬季競技大会、'86さっぽろ花と緑の博覧会開催。札幌芸術の森一部オープン。
62(1987)年	第1回さっぽろ国際フェスティバル開催。

年 度	沿 革
平成元(1922)年	定山溪ダム完成。はまなす国体開催。円山動物園に「タスマニア館」オープン。厚別・手稲区の誕生により、9区体制へ移行。
2(1990)年	「さっぽろ雪まつり」の中島会場を第4会場として設置。ノボシビルスク市と姉妹都市提携調印。PMF(パシフィック・ミュージック・フェスティバル)初開催。「観光基本計画」策定。
3(1991)年	ユニバーシアード冬季大会開催。定山溪に「メルヘンかつば像」20体設置。第1回定山溪もみじ大茶会開催。
4(1992)年	政令指定都市移行20周年記念事業メモリアルコンサート「さっぽろの歌」開催。定山溪観光協会社団法人化。観光客誘致キャンペーン「さっぽろのタベ」初開催。第1回YOSAKOIソーラン祭り開催。
5(1993)年	大通公園(8-9丁目)連続化実現。第1回さっぽろふれあいフェスタ開催。すすきの観光協会社団法人化。
6(1994)年	「国際会議観光都市」の認定を受ける。リンケージ・アップ・フェスティバル初開催。阪神淡路大震災のため「さっぽろ雪まつり」の花火大会などを自粛。
7(1995)年	円山動物園にキッドランドと鳥類館オープン。サッポロさとらんど一部オープン。「おおば比呂司記念室」札幌市資料館内にオープン。YOSAKOIソーラン祭り普及振興会設立。札幌市観光産業経済効果調査結果発表。
8(1996)年	「さっぽろリンクルバス」登場。「石山緑地」完成。定山溪温泉「健康保養地」宣言。さっぽろホワイトイルミネーション「日本建築美術工芸協会賞 特別賞」受賞。2002年ワールドカップサッカー大会開催決定。青少年科学館リニューアル
9(1997)年	下水道科学館、札幌コミュニティドーム(愛称・つどーむ)、札幌コンサートホール「Kitara」オープン。道央三温泉協議会設立。札幌市営観光バスを廃止。清田区の誕生により10区体制へ移行。
10(1998)年	YOSAKOIソーラン祭り組織委員会設立。円山動物園「動物センター」、渡辺淳一文学館、定山溪自然の村、モエレ沼公園オープン。さっぽろ夏まつりピアガーデンに地ビール登場。北海道国際航空(エア・ドゥ)就航。
11(1999)年	さっぽろ羊ヶ丘展望台「羊ヶ丘ウエディングパレス」、北海道立総合体育センター(愛称・きたえーる)オープン。
12(2000)年	大倉山ジャンプ競技場(札幌ウィンタースポーツミュージアム:オープン)リニューアルオープン
13(2001)年	札幌ドーム「Hiroba」オープン
14(2002)年	2002 FIFAワールドカップ開催(札幌ドームで3試合開催)。ミュンヘン・クリスマス市in Sapporo開催。札幌駅南口にJRタワーオープン。札幌コンベンションセンターしゅん功。
15(2003)年	札幌コンベンションセンターオープン
16(2004)年	さっぽろ赤レンガカフェオープン、さっぽろら〜めん共和国、千歳鶴ミュージアム・アネックスオープン。サッポロビール博物館リニューアルオープン
17(2005)年	さっぽろライラックまつりで「ライラックワインガーデン」開催。第1回藻岩山の日。モエレ沼公園グランドオープン。定山源泉公園オープン。サッポロさとらんどがさっぽろ雪まつりの第2会場に。
18(2006)年	ノリアオープン。さっぽろスイーツのコンペティションスタート。藻岩山にて、BAR THE ICE開催。FISノルディックスキー世界選手権札幌大会開催。北海道さっぽろ「食と観光」情報館オープン。

## 6 平成19年度のイベントカレンダー

平成19年6月7日現在

※ 日程・イベント名等は予定です。変更・中止の可能性があります。ご注意ください。

月	イベント名	日程	内容	会場	問合せ先 (市外局番 011)
5月	溪流鯉のぼり	4月14日(土)～5月10日(木)	定山溪の溪流に400以上の鯉のぼりを掲揚する定山溪温泉の春の風物詩。	定山溪スポーツ公園ほか	定山溪温泉旅館組合 598-2537
	第49回さっぽろライラックまつり	5月23日(水)～27日(日)	ライラック苗木のプレゼント、記念植樹、野だて、喫茶コーナー、音楽隊演奏など、札幌の木ライラックが満開の大通公園の春のイベント。	大通公園	実行委員会 211-2376
	藻岩山の日	5月31日(木)	標高531mにちなみ、ロープウェイ無料運行、クリーンハイキング、記念写真展などのイベントを行う。	藻岩山	事務局 211-2376
6月	第16回YOSAKOIソーラン祭り	6月6日(水)～10日(日)	自由で独創的な激しいリズムにのって約300チーム、4万人以上が乱舞する。飛び入り参加ができるワオドリソーランもあります。	大通公園ほか	組織委員会 231-4351
	北海道神宮例祭	6月14日(木)～16日(土)	御輿、山車、露店など、昔ながらのお祭り。「郷土の日」を実感する通称「札幌祭り」です。	北海道神宮・札幌市内	北海道神宮 611-0261
7月	PMF(パシフィック・ミュージック・フェスティバル2007)	7月7日(土)～8月1日(水)	若手音楽家を育成するとともに、音楽教育を通じて音楽文化の普及・発展をめざす国際音楽祭。	芸術の森ほか	組織委員会 242-2211

豊平川花火大会	7月20日(金) 7月27日(金)	7月20日(金)は道新・UHB花火大会。 7月27日は朝日新聞・HTB花火大会(荒天の場合7月30日(月)~8月1日(水)のいずれか1日に延期。 読売新聞花火大会は夕張にて開催。	豊平川 南大橋 付近	北海道新聞社、朝日新聞社	道新 210-5732 朝日(特設:7月23日~8月1日のみ) 0180-991-121/音声 アナウンス10時~18時
第25回札幌市長杯宮の森サマージャンプ大会	未定	国内のトップ選手が集うノルディックスキージャンプ競技の大会。冬だけでなく夏でもジャンプ競技を観戦することができます。	宮の森 ジャンプ 競技場	札幌スキー 一連盟	221-1661
第8回札幌市長杯大倉山サマージャンプ大会	未定		大倉山 ジャンプ 競技場		
第33回豊平川イカダ下り	7月15日(日)	市民のチームが、手製のイカダで川を流下ります。ユニークなイカダやコスチュームでのパフォーマンスが楽しい。	豊平川 南大橋 上流	実行委員会事務局(中央区役所地域振興課内)	231-2400 内線256
第54回さっぽろ夏まつり	7月20日(金)~8月20日(月)	約1ヶ月間、大通公園を会場に、ビアガーデン(7月20日~8月10日)や、さっぽろバザール、北海盆踊り(ともに8月14日~20日)など、様々なイベント等で夏を楽しみます。	大通公園	実行委員会	211-2376

	第 54 回狸まつり	7 月 20 日 (金) ~ 8 月 20 日(月)	さっぽろ夏まつりに併せて行われる、狸小路の夏まつり。歴史ある商店街の情緒ある祭り風情は、とても素敵です。	狸 小 路 商店街	商店街振 興組合	241-5125
	カルチャーナイト 2007	7 月 20 日 (金)	普段は夕方で閉館する文化施設や民間施設で夜間開放を行う。普段はできない貴重な文化体験ができます。	北 一 条 通 り 札 幌 前 通 り を 軸 し た エ リ ア	実 行 委 員 会	261-8633
	SAPPORO C I T Y J A Z Z 2007	7 月 21 日 (土) ~ 8 月 5 日(日)	緑が多い札幌の特徴を活かした都市型ジャズフェスティバル。ゲストミュージシャンによるワークショップを行うほか、イベント運営にボランティアスタッフが参加するなど、音楽を通じた芸術文化の振興を市民と一緒にを行います。	大 通 公 園、中島 公園、芸 術 の 森 など	実 行 委 員 会	592-4125
	第 4 回札幌市長杯荒 井山ジュニアサマー ジャンプ大会	7 月 31 日 (火)	小中学生によるサマージャンプ競技を観戦することができます。	荒 井 山 シ ャ ン ツ エ	札 幌 ス キ ー 連 盟	221-1661
	第 4 回すすきののはし ご酒大会	8 月 1 日(水)	チケット交換で渡されるラリーカードを持ち、指定される 5 軒の飲食店を、スタートの 18 時 30 分 ~ ゴール締め切りの 20 時 30 分までにハシゴするというウォークラリー。	すすき の 地 区	すすきの 観 光 協 会	518-2005
8 月	定山溪温泉湯のにぎ わいフェア	8 月 1 日(水) ~ 5 日(日)	定山溪かっぱ祭りが名前も新たに生まれ変わります。	定 山 溪 温 泉 街	定 山 溪 観 光 協 会	598-2012

	第43回すすきの祭り	8月2日(木) ~4日(土)	屋台、花魁道中、みこし渡御、ワゴンセールなど、すすきのが一大イベント会場に。綺麗な花魁は必見です。	すすきの地区	すすきの観光協会	518-2005
	灯籠流し	8月15日 (水)	毎年8月15日の行事。	鴨々川 護国神社付近	妙心寺	511-7634
9月	第7回「だい・どん・でん！」	未定	札幌駅前通りの歩行者天国で、大道芸・アート・音楽のあらゆるジャンルのパフォーマンスが行われます。	駅前通 (歩行者天国)	札幌都心にぎわいづくり実行委員会事務局	231-3828
	リンケージ・アップフェスティバル2007	9月1日(土) ~2日(日)	全道各地の特産品、郷土芸能を一堂に集め、味覚を楽しみ、交流を深めます。旬の食材は大人気で、大通公園が巨大市場となります。	大通公園(5丁目~8丁目)	実行委員会	290-1313
	第30回北海道を歩こう	9月2日(日)	真駒内からスタートし支笏湖まで33キロを歩くウォーキングイベント。	真駒内 ~支笏湖	札幌市スポーツ振興事業団	530-5550
	2007北海道マラソン	9月9日(日)	国内・外の招待選手をはじめ一般ランナー合せ約3,000人がフィニッシュ地点の中島公園を目指します。札幌市内各地で選手の力走をみることができます。	真駒内 屋外競技場 スタート、 中島公園 フィニッシュ	北海道新聞社	232-0840

	札幌国際短編映画祭	9月13(木) ~17日(月・祝)	札幌市において将来性が期待されるデジタルコンテンツ分野の中でも、短編映画(ショートフィルム)の産業化を推進するため、国際映画祭を札幌で開催します。	札幌東宝プラザ他	S A P P O R O シ ョ ー ト フ ェ ス ト 実 行 委 員 会	817-8924
	アシリチェップノミ (新しい鮭を迎える儀式)	9月17日 (月・祝) 予定)	アイヌ民族の伝統行事「新しい鮭迎えるの儀式」で、途絶えてからおよそ100年ぶりに昭和57年から復活した。	豊平川南7条大橋上流左岸河川敷(南7条西1丁目)	札幌アイヌ文化協会	682-5407
	簾舞通行屋(みすま いつうこうや)まつり	未定	札幌市指定文化財・旧黒岩家住宅で催される簾舞地域の交流イベント。	旧黒岩家住宅(旧簾舞通行屋)	旧黒岩家住宅(旧簾舞通行屋)保存会	596-2825
10月	第32回札幌マラソン大会	10月7日 (日)	小学生の2kmから大人の21kmまで幅広く参加できる市民マラソン大会。	真駒内屋外競技場スタート	札幌市スポーツ振興事業団	530-5550
	第17回定山溪もみじ大茶会	10月8日 (月・祝)	定山溪温泉内の6会場(ホテル)で、本格的なお茶会が開かれます。	定山溪温泉	定山溪観光協会	598-2012
	2007 さっぽろ菊まつり	10月31日 (水) ~ 11月3日(土・祝)	大輪や懸崖など、市民の自慢の力作が地下街に大々的に展示されます。	札幌地下街	実行委員会	211-2376
11月	さっぽろアートステージ 2007	11月1日 (木) ~ 30日 (金)	札幌市の芸術文化月間と位置付け、演劇、ストリートライブ、小中高校生の音楽祭等、文化的事業を集中的に行います。	市内各所	実行委員会	211-2261

	<p>第27回さっぽろホワイトイルミネーション</p>	<p>大通 11月22日(木)~20年1月4日(木) 駅前通、(仮称)南一条通り・さっぽろプロムナード 11月22日(木)~20年2月11日(月)</p>	<p>メインオブジェ、立木装飾など、幻想的なイルミネーションが、札幌駅前通、大通公園を鮮やかに彩ります。また、今回から南一条通り・さっぽろプロムナードが新会場として加わりました。</p>	<p>大通公園・札幌駅前通・南一条通り</p>	<p>札幌観光協会</p>	<p>211-3341</p>
	<p>ミュンヘン・クリスマス市 in Sapporo</p>	<p>11月中旬~12月中旬</p>	<p>姉妹都市ミュンヘンのクリスマス市を大通公園に再現します。異国情緒豊かで、本場ドイツのワインやビール、ソーセージなど特産品が味わえます。</p>	<p>大通公園2丁目</p>	<p>クリスマス市実行委員会</p>	<p>211-2032</p>
<p>2月</p>	<p>第59回さっぽろ雪まつり</p>	<p>20年2月5日(火)~11日(月・祝)</p>	<p>いまや、世界的にも有名になっている、雪国最大のイベント。 300基を超える雪氷像が、大通公園やすすきのの会場で堪能できます。雪で出来ているとは思えない精巧な大雪像は、高さ15メートルにも及びます。</p>	<p>大通公園・すすきの・さくらんどう</p>	<p>実行委員会</p>	<p>211-2376</p>

本書は、ホームページ

「札幌の観光行政 (<http://www.city.sapporo.jp/keizai/kanko/index.html>)」で公開されています。

平成19年度版 札幌の観光

平成19年7月発行

市政等資料番号

広報印刷番号

関係部局保存期間 1年

編集・発行

札幌市観光文化局観光部観光企画課

〒060-8611 札幌市中央区北1条西2丁目

TEL 011-211-2376

ライラックマーク

この冊子は再生紙を使用しています。